

農地中間管理機構関連農地整備事業

上段: 変更前
下段: 変更後

土 地 改 良 事 業 計 画 書
(区 画 整 理)

県	名	岩	手
地	区	曲	田
所	在	一	市
事	業	岩	県
主	体	関	
		手	

土 地 改 良 事 業 計 画 書

目 次

第 1 章	目的	-----	1	第 2 節	営農計画及び土地利用計画	-----	30
第 2 章	地域及び地積	-----	2	1.	営農計画の概要	-----	30
第 1 節	地域	-----	2	2.	土地利用区分	-----	30
第 2 節	地積	-----	2	3.	作付方式	-----	31
第 3 章	現況	-----	3	4.	生産計画	-----	32
第 1 節	気象及び海象	-----	3	5.	労働改善計画	-----	33
1.	一般気象	-----	3	6.	級地別土地利用区分	-----	34
2.	特殊気象	-----	4	7.	土地配分計画	-----	34
3.	海象	-----	4	第 3 節	用水計画	-----	35
第 2 節	土地状況	-----	5	1.	計画基準年	-----	35
1.	地形、土壌及び侵食の程度	-----	5	2.	計画かんがい方式	-----	35
2.	土地分類	-----	7	3.	計画用水系統	-----	35
3.	土地利用の状況	-----	8	4.	計画用水量	-----	37
4.	土地所有の状況	-----	9	5.	水源計画	-----	39
第 3 節	水利状況	-----	10	第 4 節	排水計画	-----	42
1.	用水状況	-----	10	1.	計画基準雨量	-----	42
2.	排水状況	-----	16	2.	計画排水方式	-----	42
3.	河川状況	-----	20	3.	計画排水系統	-----	42
第 4 節	道路概況	-----	21	4.	計画排水量	-----	44
1.	道路概況	-----	21	5.	排水対策	-----	45
2.	主要道路一覧表	-----	22	6.	湛水検討	-----	46
第 5 節	地域農業の概況	-----	24	第 5 節	道路計画	-----	47
1.	産業別就業人口	-----	24	1.	道路及び索道	-----	47
2.	経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数	-----	25	2.	路線配置図	-----	47
3.	動力農機具及び主要家畜頭数	-----	26	第 6 節	農用地造成計画	-----	49
4.	主要作物作付状況	-----	27	1.	農用地造成計画	-----	49
5.	農業の動向	-----	28	2.	土壌改良	-----	49
第 6 節	地域環境の概況	-----	28	第 7 節	洪水調節計画	-----	50
第 4 章	一般計画	-----	29	1.	計画基準雨量	-----	50
第 1 節	事業計画の要旨	-----	29	2.	計画洪水量及び調節量	-----	50
1.	要旨	-----	29	3.	貯水池	-----	50
2.	事業別面積	-----	29	4.	洪水調節検討	-----	51
				5.	管理計画	-----	51

第8節	干拓計画	51
第9節	農用地整備計画	52
	1. 区画整理	52
	2. 暗渠排水	54
	3. 客土	55
	4. 農地保全	55
第10節	老朽ため池改修計画	56
	1. 洪水吐改修計画	56
	2. 堤体補強計画	56
	3. 取水施設改修計画	56
第5章	主要工事計画	57
第1節	用水施設	57
	1. 貯水池	57
	2. 頭首工	58
	3. 揚水機	58
	4. 用水路	59
	5. その他かんがい施設	59
第2節	排水施設	60
	1. 排水水門	60
	2. 排水機	60
	3. 排水路	61
	4. その他排水施設	61
第3節	道路及び索道	62
	1. 道路	62
	2. 索道	62
第4節	農用地造成	63
	1. 農用地造成	63
	2. 土壌改良	64
第5節	洪水調節施設	65
	1. 貯水池	65
	2. 頭首工及び導水路	65
第6節	干拓施設	65
	1. 堤防	65
	2. 潮止め	65
	3. 付属施設	65
	4. 埋立	65

第7節	農用地整備施設	66
	1. 区画整理	66
	2. 暗渠排水	67
	3. 客土	67
	4. 除礫	67
	5. 農地保全	68
第8節	老朽ため池改修施設	69
	1. 貯水池	69
	2. 堤体補強施設	69
第6章	付帯工事計画	70
第7章	工事の着手及び完了の予定時期	70
第8章	環境との調和への配慮	70
第9章	換地計画の概要	71
第1節	換地計画を作成する上での基本的な考え方	71
第2節	換地区の設定	71
	1. 換地区の名称、所在、面積	71
	2. 換地区を設定する理由	71
第3節	換地計画樹立の基本方針	72
	1. 従前の土地の地積の基準	72
	2. 用途別予定地積	73
	3. 農用地集団化の方針	74
	4. 非農用地の換地方法	74
第4節	土地の評価及び清算の方法	75
	1. 評価の方法	75
	2. 清算の方法	75
第5節	換地計画樹立の年度計画	75
第6節	換地処分 of 時期の関する特則	75
第10章	事業費の総額及び内訳	76
第11章	効用	76
第12章	関連する事業	77
第13章	現況・計画図面	78
	1. 位置図	78
	2. 現況計画平面図	78
	3. 土地利用計画図	78
	4. 主要構造図	78

第 1 章 目 的

上段：変更前

下段：変更後

本計画地域は、岩手県一関市藤沢町の中心部より南西約10kmの中山間地域に展開する 2 集落（上曲田、下曲田）の水田地帯である。

本地区は北上川左岸に展開する地域で、地区の中心を一般県道東和薄衣線が通り、西側及び南側を一級河川北上川が流れている。

本地区の農地は、一部の10 a 区画を除き、大半は未整備で不整形の小区画であるとともに、農道が接しておらず田越しでの通作を余儀なくされるか、農道の幅員も狭いため、大型農業機械導入の妨げになっている状況である。

また、用排水施設の老朽化と大半の用排水路が土水路であるため、用水確保に維持管理労力と多大な費用を要している。

さらに、水路底が浅いため地下水排除ができず、農業機械の作業効率の低下、乾田化による高収益作物の導入が困難な状況にある。

このような地区の問題を解消するため、農業基盤を整備し、併せて、担い手への農地集積・集約化を促進し、地域農業の発展に資するものである。

〃

第2章 地 域 及 び 地 積

第1節 地 域

(第1表)

事業名	地 域
区 画 整 理 〃	岩手県 一関市 藤沢町 黄海 地内 〃

上段：変更前

下段：変更後

第2節 地 積

(令和 3年 3月現在) (第2表)

(令和 7年 3月現在) 〃

事業名	現況地目 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原 野 (ha)	山 林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
区 画 整 理	一関市	20.5 〃	4.3 〃	0.2 〃	0.1 〃	2.6 2.4	27.7 27.5	
	計	20.5 〃	4.3 〃	0.2 〃	0.1 〃	2.6 2.4	27.7 27.5	
	計							
合 計		20.5 〃	4.3 〃	0.2 〃	0.1 〃	2.6 2.4	27.7 27.5	

第3章 現 況

上段：変更前

下段：変更後

第1節 気象及び海象

1. 一般気象

(岩手県農林水産部農村計画課 計画樹立参考資料 平成26年3月版)

(第3表－1)

(岩手県農林水産部農村計画課 計画樹立参考資料 令和6年3月版)

観測所名	千厩地域気象観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	H15～H24年 H25～R4年	5月～ 8月 〃 〃	9月～ 4月 〃 〃		
平均気温(℃)		19.4 19.9	6.3 6.6	10.7 11.1	
降水量	平均(mm)	513.5 542.4	587.7 604.7	1,101.2 1,147.1	
	基準年(mm)	— 〃	— 〃	— 〃	
降水日数	平均(日)	44 43	73 64	117 107	
	基準年(日)	— 〃	— 〃	— 〃	
根雪期間		— 月 — 日 ～ — 月 — 日 〃 〃 〃 〃	— 日間 〃		
無霜期間		5月6日 ～ 10月19日 5月7日 ～ 10月19日	167日間 166日間		
最多風向		NW 〃	最大風速 (風 向)	15.0 m/s 13.2 m/s (—) 〃	— 月～ — 月 最多風向発生時期 〃 〃 最大風速発生年月日 — 〃

上段：変更前

下段：変更後

2. 特殊気象

(岩手県農林水産部農村計画課 計画樹立参考資料 平成26年3月版)

(岩手県農林水産部農村計画課 計画樹立参考資料 令和6年3月版)

(第3表－2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
千厩地域気象観測所	数	年	発生確率	数	年	発生確率	数	年	発生確率	数	年	発生確率	数	年	発生確率	
観測期間		月			月			月			月			月		
M34年～H24年 〃 ～R4年	量	日		量	日		量	日		量	日		量	日		
最大日雨量 (mm)	160.0 〃	S. 23. 9. 1 〃	1/159 1/150	142.0 〃	T2. 8. 27 〃	1/64 1/60	135.0 〃	S61. 8. 5 〃	1/45 1/42	131.0 132.0	M43. 8. 15 R4. 7. 16	1/37 1/36	130.0 131.0	T11. 2. 16 M43. 8. 15	1/35 1/34	
最大時間雨量 (mm)	59.0 〃	S57. 8. 21 〃	1/75 1/86	47.5 〃	H23. 9. 1 〃	1/26 〃	47.0 〃	H6. 8. 19 〃	1/24 〃	44.0 46.5	S41. 9. 25 R2. 7. 22	1/18 1/23	42.0 44.0	H22. 7. 4 S41. 9. 25	1/15 1/17	
最大4時間雨量 (mm)	94.0 105.0	S30. 9. 6 H25. 7. 26	1/163 1/141	82.0 97.0	H14. 7. 11 H25. 7. 26	1/50 1/77	80.0 94.0	S41. 9. 25 S30. 9. 6	1/41 1/62	77.5 82.0	H20. 9. 12 H14. 7. 11	1/32 1/24	77.0 80.5	H14. 7. 11 H27. 9. 11	1/30 1/22	
最大3日連続雨量 (mm)	249.0 〃	M43. 8. 10 〃	1/274 1/271	212.0 〃	T2. 8. 27 〃	1/78 1/77	189.0 〃	H14. 7. 11 〃	1/35 〃	189.0 〃	S23. 9. 17 〃	1/35 〃	189.0 〃	S23. 9. 16 〃	1/35 〃	
最大連続旱天日数 (日)	38 〃	S59. 7. 20 〃	1/— 1/—	35 〃	S53. 7. 12 〃	1/439 1/584	34 〃	S4. 7. 29 〃	1/263 1/340	31 〃	S29. 7. 30 〃	1/65 1/79	31 〃	S18. 7. 11 〃	1/65 1/79	

3. 海 象

該当なし

〃

上段：変更前

下段：変更後

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地 目	田						畑 ・ そ の 他								受益地標高 (m)		備考
	傾斜区分	1/1,000 以 下	1/1,000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 以下	3° ～8°	8° ～15°			15° ～20°	20° 以上	計	最高	最低	
		8° ～10°	10° ～15°	8° ～15°														
区画整理	面積(ha)	4.9 〃	13.3 〃	2.3 〃			20.5 〃	4.3 〃							4.3 〃	15.1 〃	12.0 〃	
	比率(%)	24 〃	65 〃	11 〃			100 〃	100 〃							100 〃			
	面積(ha)																	
	比率(%)																	
合計	面積(ha)	4.9 〃	13.3 〃	2.3 〃			20.5 〃	4.3 〃							4.3 〃			
	比率(%)	24 〃	65 〃	11 〃			100.0 〃	100.0 〃							100.0 〃			

上段：変更前

下段：変更後

(第4表-1-2)

〔土壌〕

項 目 土 壤 統 (区) 名	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表									面 積 (ha)			備 考	
	土 壤 断 面								堆 積 様 式	母 材	事 業 名			
	色	腐 植	礫 層	酸 化 沈 殿 物	土 性			泥 炭 層 黒 泥 層 及びグライ層			区 画 整 理	計		
					表土	下層土								
					一層	二層	三層							
本宮統 灰褐色土壌 粘土質構造マンソ型 G-61 〃	10YR3/2 10YR4/2 〃	含む 含む 〃	なし 〃	あり 〃	C L 〃	C L 〃	－ 〃	あり 〃	水積 〃	固結火成岩 固結堆積岩 〃	20.5 〃		20.5 〃	本宮統 G-61 〃
計											20.5 〃		20.5 〃	

該当なし

〃

(第4表-1-3)

事業名	区 分	土 壤 の 流 亡 率				年 平 均 流 亡 速 度				ガ リ 浸 食 の 程 度		備 考
		0	0～25%	25～50%	50%以上	0	3mm未満	3～5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
	面積(ha)											
	比率(%)											

上段：変更前
下段：変更後

2. 土地分類

該当なし

〃

(第4表-2-1)

級地別 市町村名	農 用 地 造 成										計 (ha)	備 考
	一級地 (ha)	二級地				三級地				四級地		
		※ (ha)	3° ~8° (ha)	8° ~ (ha)	12° ~15° (ha)	※ (ha)	15° ~20° (ha)	20° ~25° (ha)	25° ~30° (ha)	30° 以上 (ha)		
計												

該当なし

〃

(第4表-2-2)

級地別 市町村名	干 拓					備 考
	一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)	計 (ha)	
計						

上段：変更前

下段：変更後

3. 土地利用の状況

(令和 3年 3月現在) (第4表-3)

(令和 7年 3月現在)

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山 林		採草放牧地 (ha)	原 野 (ha)	そ の 他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水 田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶 園 (ha)	そ樹の園 他の地 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)					
区 画 整 理	一関市	20.5	4.3	-	-	-	-	-	0.1	-	0.2	2.6	27.7	
	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	2.4	27.5	
合 計		20.5	4.3	-	-	-	-	-	0.1	-	0.2	2.6	27.7	
		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	-	〃	2.4	27.5	

4. 土地所有の状況

上段：変更前
下段：変更後
(平成30年8月現在) (第4表－5)
(令和 7年3月現在)

事業名	所有別 区 分	個人有	市有	県有	国有			計	備 考
区 画 整 理	面 積 (ha)	25.4 25.2	1.7 〃	0.0 〃	0.6 〃			27.7 27.5	
	受益者数(人)	1 〃	－ 〃	－ 〃	－ 〃			1 〃	
	筆 数(筆)	413 410	62 65	15 〃	6 〃			496 496	
	権 利 関 係 備 考 (関係戸数)								
		1 〃						1 〃	
	面 積 (ha)								
	受益者数(人)								
	筆 数(筆)								
	権 利 関 係 備 考 (関係戸数)								
合 計	面 積 (ha)	25.4 25.2	1.7 〃	0.0 〃	0.6 〃			27.7 27.5	
	受益者数(人)	1 〃	－ 〃	－ 〃	－ 〃			1 〃	
	筆 数(筆)	413 410	62 65	15 〃	6 〃			496 496	
	権 利 関 係 備 考 (関係戸数)								
		1 〃						1 〃	

上段：変更前

下段：変更後

第3節 水利状況

1. 用水状況

本地区の用水は、一級河川北上川を水源とする揚水機場3か所（上曲田、上曲田第一、下曲田）の系統と、上曲田ため池1か所（下曲田ため池は補水用）の系統、及び溪流水の系統に分けられる。

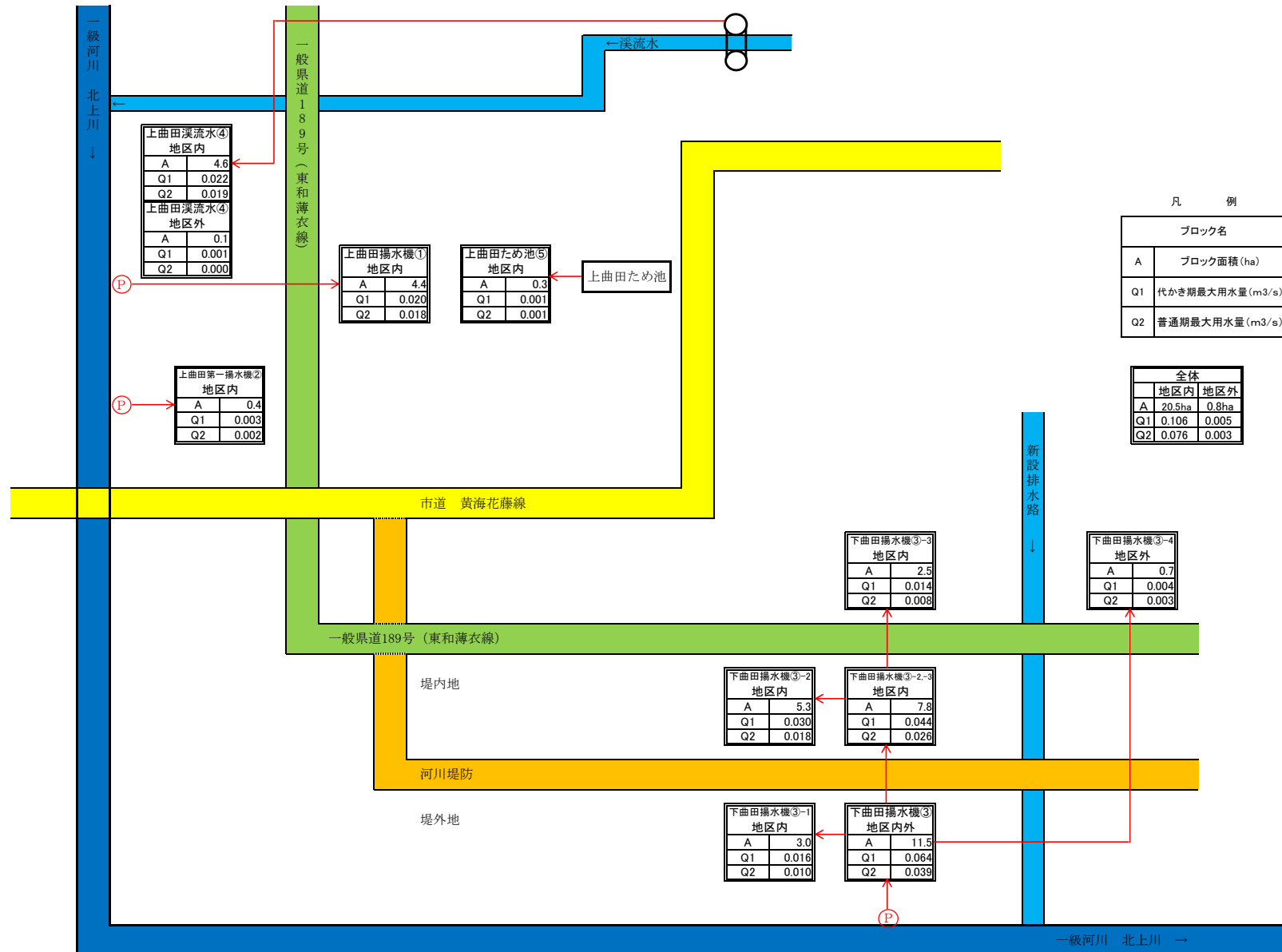
また用水路は一部舗装されてはいるが、大半が用排兼用土水路であり、漏水が生じて用水供給が不安定で水管理及び維持管理に多大な労力と経費を費やしている状況にある。

〃

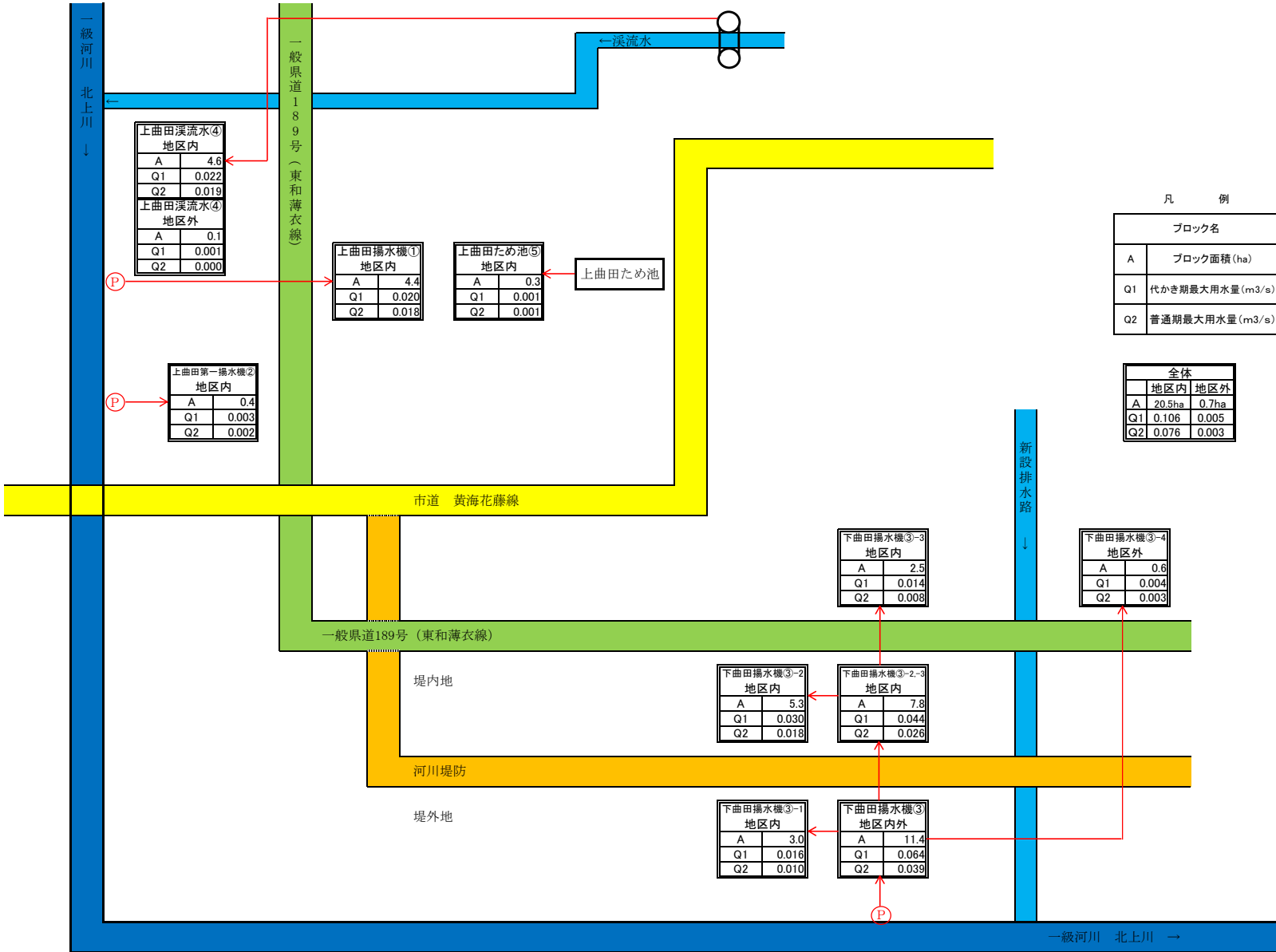
（1）用水系統

次頁参照

曲田地区 現況用水系統模式図 (変更前)



曲田地区 現況用水系統模式図 (変更後)



上段：変更前

下段：変更後

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項 目 施設名	か ん が い 面 積						計		水利権		慣行水利権		(普通期) 延取水量	備 考
		100ha以上		100ha未満～30ha		30ha未満									
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m³/s	箇所	m³/s	m³/s	
区 画 整 理	貯 水 池	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	1 〃	0.30 〃	1 〃	0.30 〃	- 〃	- 〃	1 〃	0.003 〃	0.001 〃	ため池 〃
	井 堰	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	
	自然取水口	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	1 〃	4.60 〃	1 〃	4.60 〃	- 〃	- 〃	1 〃	0.019 〃	0.019 〃	溪流水 〃
	揚 水 機	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	3 〃	15.50 15.60	3 〃	15.50 15.60	3 〃	0.082 〃	- 〃	- 〃	0.056 〃	揚水機 〃
	そ の 他	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	
	計	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	20.50 〃	5 〃	20.50 〃	3 〃	0.082 〃	2 〃	0.022 〃	0.076 〃	
合 計		- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	20.50 〃	5 〃	20.50 〃	3 〃	0.082 〃	2 〃	0.022 〃	0.076 〃	

上段：変更前

下段：変更後

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表－2)

事業名	項 目 施設名	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備 考
区 画 整 理	貯 水 池	上曲田ため池 (1) 〃	(0.30) 〃	土羽 〃	V=3.6千m4 〃	不明 〃	区画整理 〃	
	井 堰							
	自然取水口	渓流水取水口 (1) 〃	(4.60) 〃	土水路 〃		不明 〃	区画整理 〃	
	揚 水 機	下曲田揚水機 (1) 〃	(15.60) 〃	水中ポンプ 〃	φ200・30kw 〃	S31 〃	老朽化のため 〃	統合更新・2箇所廃止 〃
	用 水 路		20.50 〃	土水路 〃	土水路 L=3,700m L=4,256m	S31 〃	区画整理 〃	
	そ の 他							
	計		20.50 〃					
合 計			20.50 〃					

(3) 用水に関する被害状況

上段：変更前
下段：変更後

(ア) 用水不足による被害状況 該当なし

〃

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面積 (ha)	現況 必要水量 (千m³)	不足水量				平均減産量 (t)	平均 維持管理費 (千円)	備考
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量				
				平均 (m³/s)	基準年 (m³/s)	平均 (m³/s)	基準年 (m³/s)			
	計									
合 計										

(イ) その他の被害状況 該当なし

〃

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい面積 (ha)	水温(℃)		被害量 (t)	備考
			最高	最低		

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

該当なし
〃

上段：変更前
下段：変更後

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積(ha)				想定被害額(千円)						人命 (人)	備考
	水田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計		
計												
合計												

上段：変更前

下段：変更後

2. 排水状況

本地区の排水は、地区内の小用排水路を経由して、一級河川北上川へ排出している。

大雨の際は地区内水路の断面不足により越水する恐れがあり、農作物への被害が懸念される。

また排水路は、深さが浅く水田の汎用化のための地下水排除機能を果たしておらず、農業機械の作業効率の低下を来しているとともに、土水路が大半のため、排水管理及び泥上げ等の維持管理にも多大な労力と経費を費やしている。

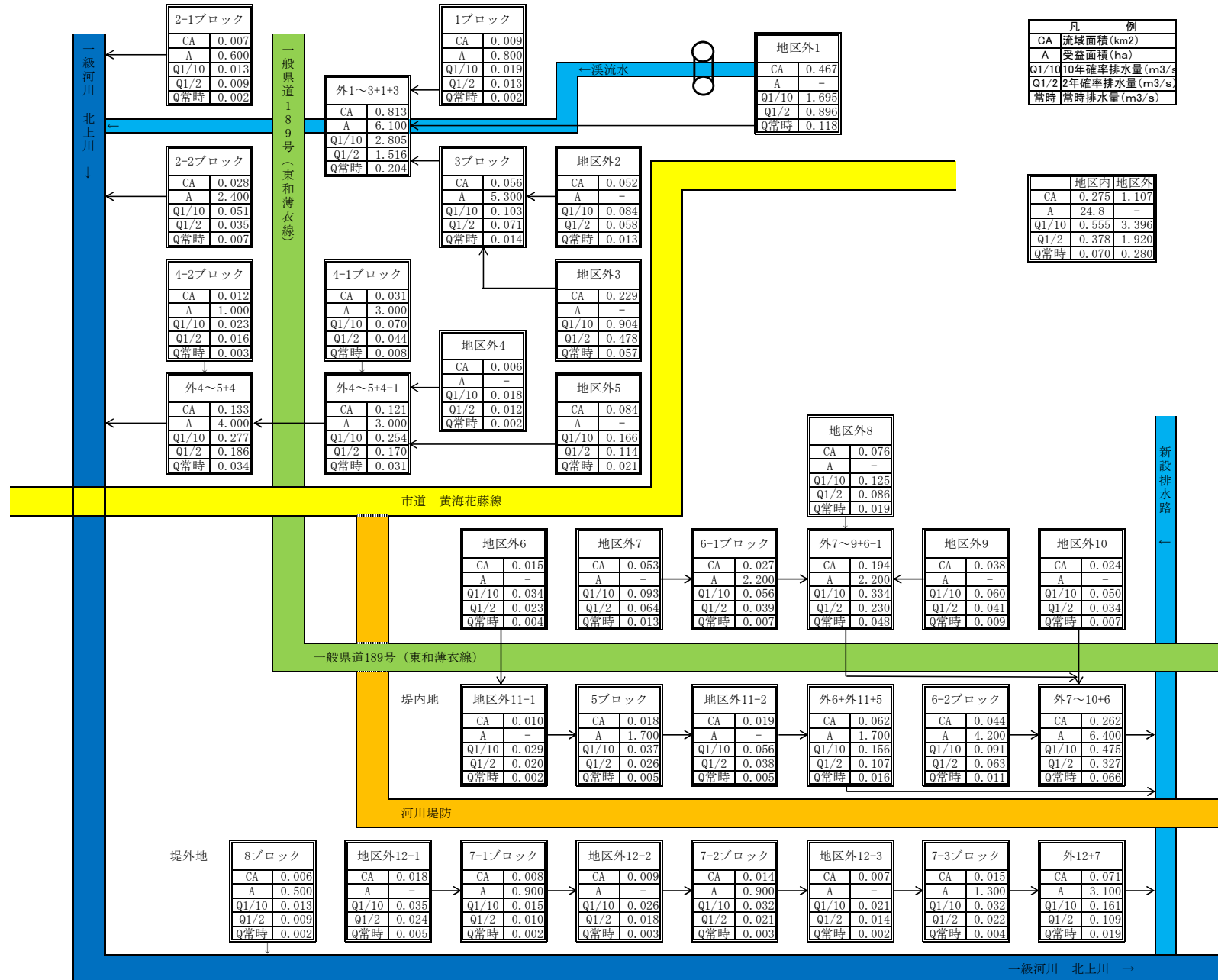
〃

(1) 排水系統

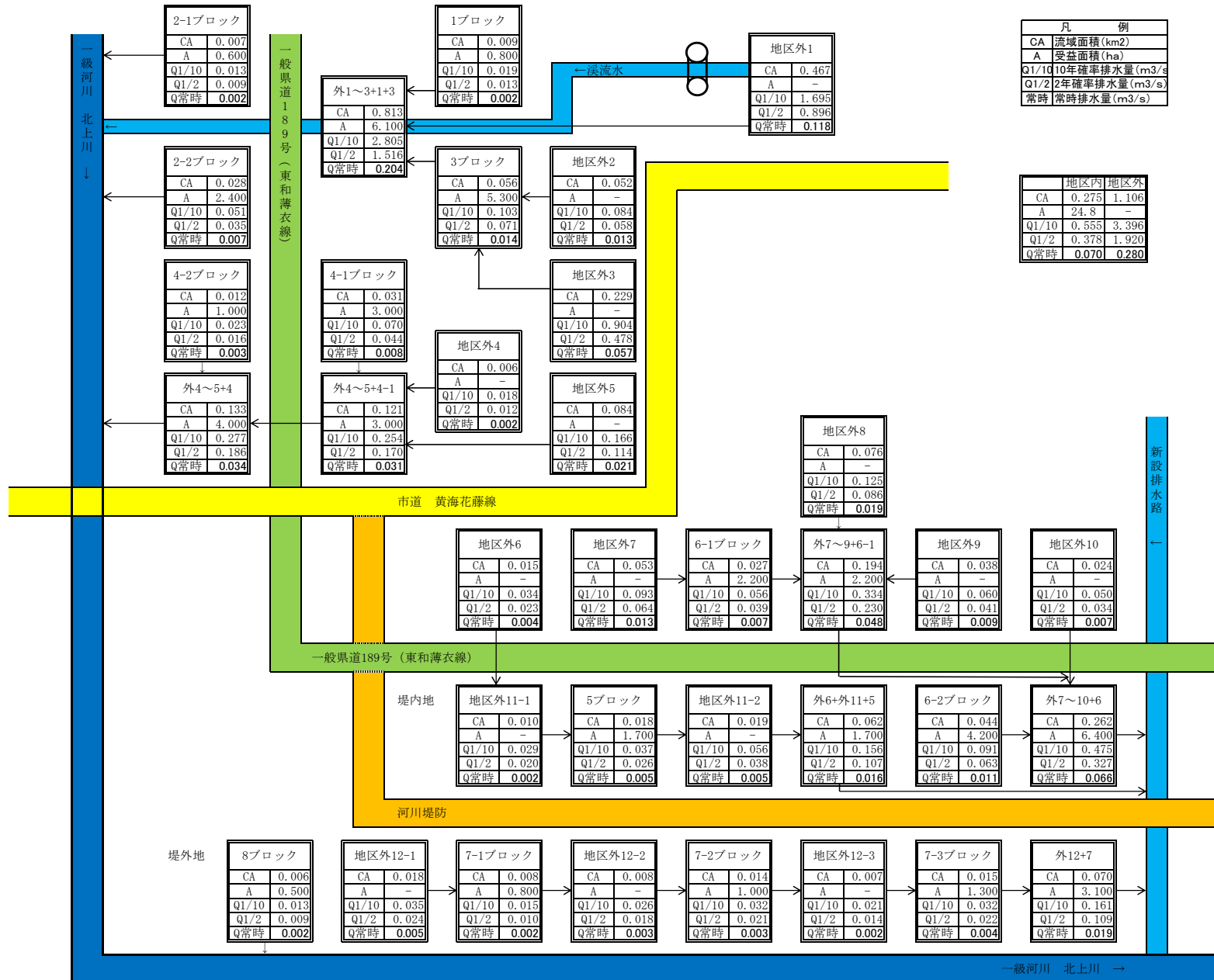
自頁参照

〃

曲田地区 現況排水系統図（変更前）



曲田地区 現況排水系統図（変更後）



(2) 排水施設

上段：変更前

下段：変更後

(ア) 排水方法一覧表

(第5表－4)

事業名	項 目		排 水 面 積						計		排水慣行 (m^3/s)	現況排水能力 (m^3/s)	備 考
			500ha以上		500～100ha		100ha未満						
	施 設 名		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha			
区画整理	自然	排水路					8	138.2	8	138.2		3.951	
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
		計						8	138.2	8	138.2		3.951
合 計						8	138.2	8	138.2		3.951		

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表－5)

事業名	項 目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新 設 年 又は 更 新 年	改修を必要 とする理由	備 考
区画整理	自然	排水路	— 〃	24.8 〃	土水路 〃	L=3,700m L=4,256m		区画整理に伴う改修 〃	
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
		計	— 〃						
	合 計		— 〃						

上段：変更前
下段：変更後

(3) 排水に関する被害状況 該当なし

//

(第5表-6)

事業名	項目	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況				乾湿状況 (ha)						平均減産量 (t)	平均維持 管理費 (千円)	備考
	系統名				湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m³)	田		畑		その他				
									乾	湿	乾	湿	乾	湿			
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
	計		平均														
			基準年														
合計			平均														

上段：変更前
下段：変更後

3. 河 川 の 状 況

(1) 河川の現況 該当なし

(第5表-7)

項目 河川名	流路状況	勾 配	断 面	安全洪水量 (m^3/s)	既往最大洪水量 (m^3/s)	備 考

(2) 洪水に関する被害状況

該当なし

(第5表-8)

項目 区分	農 用 地 (千円)	農 用 施 設 (千円)	作 物 (千円)	公 共 施 設 (千円)	備 考
過去の最大被害額					
平均被害額					

上段：変更前

下段：変更後

第4節 道路概況

1. 道路概況

本地区は、一級市道黄海花藤線（2車線・AS舗装）によって、北部の上曲田地区と南部の下曲田地区に分かれている。

上曲田地区中央を南北に、下曲田地区中央を東西に、一般県道189号東和薄衣線（2車線・AS舗装）が走っており、これに、1級、2級、その他市道が接続している。

ほ場内にある農道は、土砂利道で幅員も2.0m～3.0mと狭く、路面状態が軟弱であり、また、大半のほ場は農道が接しておらず田越しに通作しており、農業機械の通行、作業等に支障をきたしている状況である。

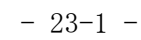
〃

上段：変更前

下段：変更後

2) 主要道路一覧表

No.	路 線 名 (道路番号)	管理区分別	延 長 (m)	幅 員 (m)		構 造	改修の可否	備 考
				全 幅	有 効			
1	一般県道 東和薄衣線 189号	岩手県 〃	0 〃	8.0 〃	6.0 〃	アスファルト 〃	否 〃	
2	1級市道 黄海花藤線 4082	一関市 〃	0 〃	8.2 〃	7.2 〃	〃 〃	否 〃	
3	2級市道 下曲田古戸沢線 4092	〃 〃	0 〃	5.8 〃	4.8 〃	〃 〃	否 〃	
4	2級市道 二日町曲田線 104	〃 〃	0 〃	5.8 〃	4.8 〃	〃 〃	否 〃	
5								
6	その他市道 上曲田1号線 4089	一関市 〃	181 〃	2.5 〃	2.0 〃	砂利 〃	要 〃	
7	その他市道 上曲田線 4088	〃 〃	- 〃	2.7 〃	2.0 〃	〃 〃	否 〃	地区近接 〃
8	その他市道 古戸沢線 4087	〃 〃	- 〃	2.7 〃	2.0 〃	〃 〃	否 〃	地区近接 〃
9	その他市道 下曲田3号線 4096	〃 〃	88 〃	2.0 〃	1.5 〃	〃 〃	要 〃	
10	その他市道 下曲田線 4093	〃 〃	390 〃	2.7 〃	1.5 〃	〃 〃	〃 〃	
11	その他市道 下曲田8号線 4101	〃 〃	495 〃	3.0 〃	2.5 〃	〃 〃	〃 〃	
12	その他市道 下曲田4号線 4097	〃 〃	126 〃	2.0 〃	1.4 〃	〃 〃	〃 〃	
13	その他市道 下曲田10号線 4103	〃 〃	193 〃	2.6 〃	2.0 〃	〃 〃	〃 〃	
14	その他市道 下曲田1号線 4094	〃 〃	127 〃	1.8 〃	1.5 〃	〃 〃	〃 〃	
15	その他市道 下曲田11号線 4104	〃 〃	175 〃	2.5 〃	2.0 〃	〃 〃	〃 〃	
16	その他市道 下曲田12号線 4105	〃 〃	132 〃	2.2 〃	1.8 〃	〃 〃	〃 〃	
17	その他市道 下曲田9号線 4102	〃 〃	122 〃	2.3 〃	2.0 〃	〃 〃	〃 〃	
18	その他市道 下曲田2号線 4095	〃 〃	158 〃	2.5 〃	2.0 〃	〃 〃	〃 〃	
19								
20								
	合 計		2,187 〃					



上段：変更前

下段：変更後

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(岩手県統計年鑑(H27国勢調査))(第7表－1)

(岩手県統計年鑑(R2国勢調査))(第7表－1)

項 目 市町村名	総 数 (人)	農 業 (人)	林 業 (人)	漁 業 (人)	鉱 業 (人)	建設業 (人)	製造業 (人)	電気ガス熱 供給水道業 (人)	運 輸 通信業 (人)	卸売小売業 飲食店 (人)	金 融 保険業 (人)	不動産業 (人)	サービス業 (人)	公 務 (人)	その他 (人)	備考
一関市	60,063	7,675	227	37	100	5,784	12,194	192	3,078	7,869	872	469	19,065	1,783	718	
〃	56,355	6,543	222	20	68	5,030	11,473	168	2,935	7,254	811	464	8,420	1,700	11,247	
計	60,063	7,675	227	37	100	5,784	12,194	192	3,078	7,869	872	469	19,065	1,783	718	
比 率 (%)	100%	13%	0%	0%	0%	10%	20%	0%	6%	13%	1%	1%	32%	3%	1%	
	100%	12%	0%	0%	0%	9%	20%	0%	5%	13%	1%	1%	15%	3%	20%	

上段：変更前
下段：変更後

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専業別農家数

(2015農林業センサス)
(2020農林業センサス)

(第7表-2)

区分 市町村名	農家総戸数 (戸)	経営耕地広狭別農家数 (戸)													一戸当たり 平均農用地面積 (ha)						耕地の 分散状況		専兼業別 農家数 (戸)			備考
		例外規定の適用を受けるもの	経営耕地なし	0.3未満	0.3～	0.5～	1.0～	1.5～	2.0～	3.0～	5.0～	10.0ha以上	自給的農家	田	畑	樹園地	小計	その他	計	一戸当たり団地数	団地当たり面積(ha)	専業	兼業			
				第一種	第二種																					
一関市	11,388		-	-	1,563	2,623	1,443	757	669	394	235	147	3,557	0.90	0.12	0.03	1.05	0.16	1.21	-	-	1,733	801	5,261		
〃	9,196		79	111	1,163	1,841	919	489	458	316	183	150	3,487	0.79	0.11	0.02	0.92	0.14	1.06	-	-	-	-	-		
計	11,388		79	111	1,163	1,841	919	489	458	316	183	150	3,487	0.79	0.11	0.02	0.92	0.14	1.06	-	-	-	-	-		
比率	100%		1%	1%	13%	20%	10%	5%	5%	3%	2%	2%	31%	74%	10%	2%	87%	13%	100%	-	-	22%	10%	68%		

上段：変更前
下段：変更後

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(2015農林業センサス)

(2020農林業センサス)

(第7表-3)

項 目 市町村名	動 力 農 機 具								主 要 家 畜						備考
	耕うん機及びトラクター		動力防除機		動力田植機		コンバイン		乳 用 牛		肉 用 牛		豚		
	数 量 (台)	戸 数 (戸)	数 量 (台)	戸 数 (戸)	数 量 (台)	戸 数 (戸)	数 量 (台)	戸 数 (戸)	数 量 (頭)	戸 数 (戸)	数 量 (頭)	戸 数 (戸)	数 量 (頭)	戸 数 (戸)	
一関市	7,249	5,951	-	-	4,876	4,735	2,419	2,303	3,480	157	15,021	1,030	82,878	10	
〃	-	-	-	-	-	-	-	-	2,723	128	10,753	766	136,066	11	
計	7,249	5,951	-	-	4,876	4,735	2,419	2,303	3,480	157	15,021	1,030	82,878	10	
	-	-	-	-	-	-	-	-	2,723	128	10,753	766	136,066	11	
100戸当たり 数 量 (台、頭)	64		-		43		21		31		132		728		農家戸数
	-		-		-		-		30		117		1,480		11,388戸
															9,196戸
利用戸数 割 合 (%)	52				42		20		1%		9%		0%		
	-		-		-		-		1%		8%		0%		

4. 主要作物作付状況

(H27～H28年産農林水産統計年報・2015農林業センサス)

(2020農林業センサス)

上段：変更前

下段：変更後

(第7表－4)

市 町 村 名			一関市				計	平 均	作付率 (%)	備 考
総耕地面積(ha)			18,200 18,100				18,200 18,100			
区 分			作付面積 (ha)	単 位 面 積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単 位 面 積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単 位 面 積 当たり収量 (kg/10a)		
作物名										
田	表作	水 稲	6,350	536			6,350	536	93	
		〃	5,431	509			5,431	509	49	
	裏作	小麦 等	135	217			135	217	2	
		〃	113	194			113	194	2	
小 計		6,485				6,485		95		
		5,544				5,544		51		
普通畑	春	大豆	215	137			215	137	3	
		〃	118	106			118	106	2	
		きゅうり	32	4,344			32	4,344	0	
		〃	30	1,220			30	1,220	1	
	夏	なす	39	4,000			39	4,000	1	
		〃	37	1,460			37	1,460	1	
		トマト	40	4,975			40	4,975	1	
		〃	35	1,830			35	1,830	1	
		ピーマン	18	6,056			18	6,056	0	
		〃	20	1,220			20	1,220	0	
計		344				344		5		
		240				240		4		
樹園地										
	小 計									
計			6,829				6,829		100	
			5,784				5,784		100	
市 町 村 別 延べ作付率(%)			38				38			
			32				32			

5. 農業の動向

(2015農林業センサス)
(2020農林業センサス)

上段：変更前
下段：変更後
(第7表－5)

項 目 区 分	農 家			土 地			主 要 作 物			主 要 家 畜			動力農機具			その他	地 域 指定等	備 考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A			
変化の 状 況 (C年を100 とする指数)	総農家数	92 88	81 70	耕 地	98 92	79 75	水 稻	87 95	99 86	乳用牛	80 70	57 57	耕耘機 トラクター	90 89	81 —		農 振 S45.3 S48.3	A平成27年 (2015)
	専業農家数	121 89	108 —	田	102 95	80 77	雑穀	100 —	266 —	肉用牛	76 76	57 56	動力田植機	81 80	65 —		野 菜 S48.3 —	A:令和2年 (2020)
	第1種兼業 農 家 数	77 83	64 —	畑	79 84	70 68	大豆	58 85	238 64	豚	66 67	166 73	コンバイン	74 92	69 —		果樹 H2.3 —	B:平成22年 (2010)
	第2種兼業 農 家 数	81 71	65 —	樹園地	76 93	51 74	小麦	80 115	187 103	採卵鶏	85 82	82 68	動力防除機	0 —	— —		酪 農 H18.3 —	B:平成27年 (2015)
	農 業 従事者数	84 76	64 51	草地	100 —	91 —	野菜	87 102	62 92								過疎 — S45	C:平成17年 (2005)
																		C:平成22年 (2010)
変化の 理 由	総農家数、農業従事者は減少しているものの、農地集積や担い手対策の推進、認定農業者や法人組織育成の取組みが行われており、専業農家が増加している。 総農家数、農業従事者は減少している。			農地転用が進み農用地の減少が進んでいる。 "			水稲は水田畑利用の推進により、近年は横ばいになっている。また、転作農地の有効利用は、助成制度への理解も進み、増加している。 水稲は水田畑利用の推進により、減少している。			畜産農家が減少している。 "			農作業の省力化を図るため、大型トラクター、コンバインの導入が進んでいる。一方、水稲の作付面積が減少しているため農機具も減少傾向にある。 農作業の省力化を図るため大型トラクター、コンバインの導入が進み機械台数が減少している。					

第6節 地域環境の概況

一関市は豊かな水と彩りある美しい緑に包まれており、市の中央を南流する北上川には、磐井川、砂鉄川、千厩川、金流川などが注ぎ込み、多様な水辺環境を形成している。また、当市の西部には栗駒国定公園に指定されている奥羽山系や、東部は室根高原県立自然公園となっている室根山をはじめとする北上高地の丘陵地帯が広がっている。

このような豊かな自然環境を健全な状態で次世代に引き継ぐため、生態系や自然環境の保全に取り組む必要がある。

本地区では、農地や水路に隣接する湿地にはノダイオウ、アギナシ、ミミガタテンナンショウ、カワラナデシコ、キクタニギクの生育が、また鳥類はミサゴ、サシバ、淡水魚類はミナミメダカの生息が確認されている。

本地区は田園風景と自然環境が調和し、地域住民に潤いと安らぎの場を提供している。また、地域内には、「環境省レッドリスト」及び「いわてレッドデータブック」に登載されている希少動植物の生育・生息が確認されている。

第4章 一般計画

上段：変更前

下段：変更後

第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨

農地の大区画化、用排水路と農道の整備を実施し、農業生産性の向上をめざす。

また、暗渠排水を施し、耕地の汎用化を促進して、農作業効率の向上を図り、土地の生産性を高める。

環境との調和への配慮として、整備区域内に生育する希少種の植物は近傍の類似環境の地区外へ移植する。また、移植が難しい希少種が生育する区域は現況保存とするなど、生態系に配慮した計画とする。

〃

2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地 利用区分 事業目的	区画整理																		計 (ha)	備 考
	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	そ の 他 (ha)	小 計 (ha)	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	(ha)	小 計 (ha)	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	(ha)	小 計 (ha)		
区画整理	17.0 17.2	4.9 〃	- 〃	- 〃	5.8 5.4	27.7 27.5													27.7 27.5	
計	17.0 17.2	4.9 〃	- 〃	- 〃	5.8 5.4	27.7 27.5													27.7 27.5	

上段：変更前
下段：変更後

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

本事業により農地の集団化、ほ場の汎用化、及び大型機械の導入をめざした土地基盤の整備を実施し、土地の高度利用と農業経営の近代化を図る。

また、規模拡大志向農家を中心に農業生産組合法人を組織し、水田利用は水稻を中心に、主食用米に加えて飼料用米及びたまねぎを、畑利用はたまねぎ及びねぎを生産する計画とし、もって農業経営の安定化を図る。

〃

2. 土地利用区分

(第9表－1)

事業名	土地利用 区分	水 田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶 園 (ha)	その他 (ha)	小 計 (ha)	原 野 (ha)	山 林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
区画整理	現 況	20.5 〃	4.3 〃	－ 〃	－ 〃	－ 〃	－ 〃	24.8 〃	0.2 〃	0.1 〃	2.6 2.4	27.7 27.5	
	計 画	17.0 17.2	4.9 〃	－ 〃	－ 〃	－ 〃	－ 〃	21.9 22.1	－ 〃	－ 〃	5.8 5.4	27.7 27.5	
	現 況												
	計 画												
計	現 況	20.5 〃	4.3 〃	－ 〃	－ 〃	－ 〃	－ 〃	24.8 〃	0.2 〃	0.1 〃	2.6 2.4	27.7 27.5	
	計 画	17.0 17.2	4.9 〃	－ 〃	－ 〃	－ 〃	－ 〃	21.9 22.1	－ 〃	－ 〃	5.8 5.4	27.7 27.5	

3. 作付方式

変更前後同
(第9表-2)

事業名	項目	経営 類型	土地利用 区 分	1 年 目												2 年 目												3 年 目												4 年 目												備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
区 画 整 理	現 況	水稲 ＋ 野菜	田				○		水 稲																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

4. 生産計画

(現況本地率 水田:98.0% 畑:99.7%) 上段:変更前
 " 99.6% 下段:変更後
 (計画本地率 水田:97.6% 畑:99.7%)
 " 99.6% (第9表-3)

事業名	項 目		作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり収穫量(kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳 (t)		備考	
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当り収量増加		
区画整理	水田	表作	水稲(主食米)	10.8 10.9	4.4 16.8	△ 6.4 6.0	44.4 44.7	20.6 77.4	522 〃	564 563	42 41	56.4 56.9	24.8 97.0	△ 31.6 40.1	△ 33.4 33.2	1.8 6.9		
			水稲(飼料米)	0.6 〃	10.8 -	10.2 △ 0.6	2.5 〃	50.6 -	522 〃	558 -	36 △ 522	3.1 〃	60.3 -	57.2 △ 3.1	56.9 △ 3.1	0.3 -		
			水稲(備蓄米)	1.6 〃	- 〃	△ 1.6 〃	6.6 〃	- 〃	522 〃	522 -	- △ 522	8.4 〃		△ 8.4 〃	△ 8.4 〃	- 〃		
			W C S	0.2 〃	- 〃	△ 0.2 〃	0.8 〃	- 〃	2,400 〃	2,400 -	- △ 2,400	4.8 〃		△ 4.8 〃	△ 4.8 〃			
			調整水田	1.0 〃	- 〃	△ 1.0 〃	4.1 〃	- 〃	- 〃	- 〃						- 〃		
			自己保全	5.8 〃	- 〃	△ 5.8 〃	23.9 〃	- 〃	〃 〃	〃 〃							- 〃	
			たまねぎ	- 〃	1.3 -	1.3 -	- 〃	6.0 -	2,081 -	2,392 -	311 -	- -	31.1 -	31.1 -	31.1 -	- -		
	小 計			20.0 20.1	16.5 16.8	△ 3.5 △ 3.2	82.3 82.6	77.2 77.4										
	普通畑	春夏秋作	自己保全	3.8 〃	- 〃	△ 3.8 -	15.7 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃						- 〃	
			たまねぎ	0.1 〃	1.3 -	1.2 △ 0.1	0.4 〃	6.0 -	2,081 2,072	2,081 -		2.1 〃	27.1 -	25.0 △ 2.1	25.0 △ 2.1	- 〃		
			ね ぎ	0.1 〃	3.6 -	3.5 △ 0.1	0.4 〃	16.8 -	1,614 1,551	1,614 -		1.6 〃	58.1 -	56.5 △ 1.6	56.5 △ 1.6	- 〃		
			だいこん	0.1 〃	- 〃	△ 0.1 〃	0.4 〃	- 〃	3,013 2,913	3,013 -		3.0 2.9		△ 3.0 △ 2.9	△ 3.0 △ 2.9	- 〃		
			にんじん	0.1 〃	- 〃	△ 0.1 〃	0.4 〃	- 〃	1,595 1,769	1,595 -		1.6 1.8		△ 1.6 △ 1.8	△ 1.6 △ 1.8	- 〃		
			ピーマン	0.1 〃	- 3.9	△ 0.1 3.8	0.4 〃	- 18.0	5,926 5,840	5,926 5,840		5.9 5.8		△ 5.9 227.7	△ 5.9 221.9	- 221.9		
			大豆			1.0 1.0			4.6 102	102			1.0 1.0		1.0 1.0		-	
	小 計			4.3 〃	4.9 〃	0.6 〃	17.7 17.6	22.8 22.6										
	合 計			24.3 24.4	21.4 21.7	△ 2.9 △ 2.6	100.0 〃	100.0 〃										

※作付面積は本地面積で整理

上段：変更前
下段：変更後

5. 労働改善計画

(計画本地率 水田:97.6%)

//

(第9表-4)

事業名	項 目	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a)				備 考	
	土地利用区分			区 分	現 況	計 画	増 減		
区画整理	水田	水 稻 (主食)	0.9 16.8	人 力	50.8 〃	25.8 9.6	△ 25.0 △ 41.2	小区画 → 30a区画 湿田 〃 乾田 (No. 1-1) (No. 1-3)	
				機械力	34.3 30.4	25.0 15.6	△ 9.3 △ 14.8		
			3.5 -	人 力	50.8 -	12.9 -	△ 37.9 -	小区画 → 50a区画 湿田 乾田 (No. 1) -	
				機械力	34.3 -	20.5 -	△ 13.8 -		
		水 稻 (飼料)	10.7 -	人 力	50.8 -	6.8 -	△ 44.0 -	小区画 → 50a区画 湿田 乾田 (No. 10) -	
				機械力	34.3 -	8.5 -	△ 25.8 -		
		畑	ピーマン	3.7	人 力	469.9	467.6	△ 2.3	小区画 → 大区画 湿田 乾田 (No. 37)
					機械力	15.4	14.8	△ 0.6	
	大豆		1.2	人 力	10.0	4.2	△ 5.8	小区画 → 大区画 湿田 乾田 (No. 22)	
				機械力	12.0	6.8	△ 5.2		
	計		15.1 21.7						
	合計		15.1 21.7						

6. 級地別土地利用区分 該当なし

上段：変更前
下段：変更後
(第9表-5)

土地利用区分	区分 級地名	農用地造成 (ha)					干拓 (ha)					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	(普通畑)											
	(牧草地)											
	樹園地											
	(果樹園)											
	(桑園)											
その他												
計												

7. 土地配分計画 該当なし

(第9表-6)

項目 区分		配分戸数 (戸)	地 目 別 配 分 計 画 (ha)							備 考	
			田	輪換耕地	畑						計
					普通畑	牧草地	樹園地				
増 反		()	()	()	()	()	()	()	()		
入 植		()	()	()	()	()	()	()	()		

上段：変更前
下段：変更後

第3節 用水計画

1. 計画基準年

平成23年

(かんがい期有効雨量、かんがい期総干天日数、かんがい期連続干天日数とも1/10確率年に近い年)

2. 計画かんがい方式

水田(水稻) 湛水かんがい方式

かんがい期間 5月1日～8月31日 123 日間

//

//

(代掻き期間)

(揚水機掛り 5月1日～5月5日 5 日間)

(ため池掛り 5月1日～5月2日 2 日間)

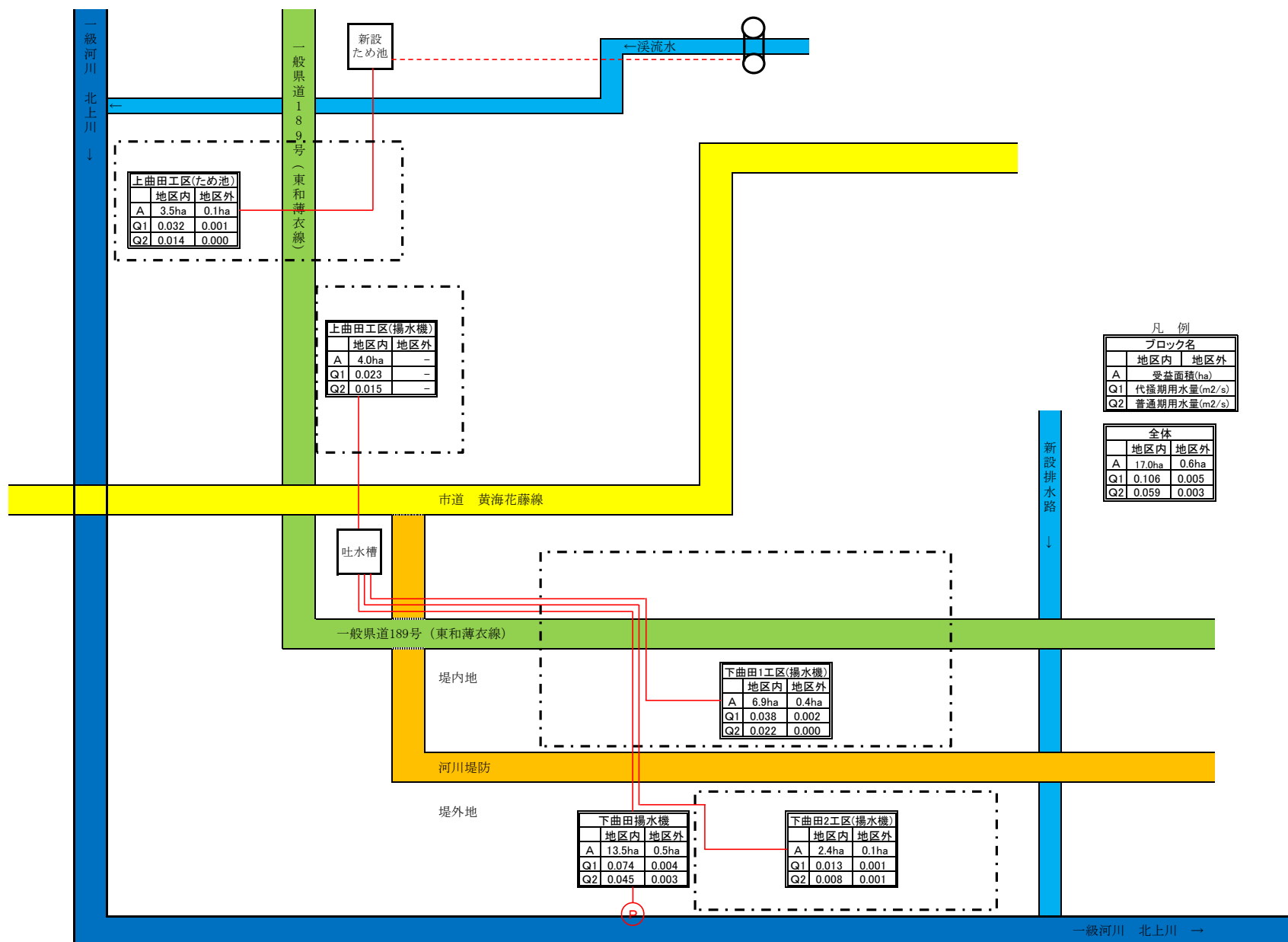
//

//

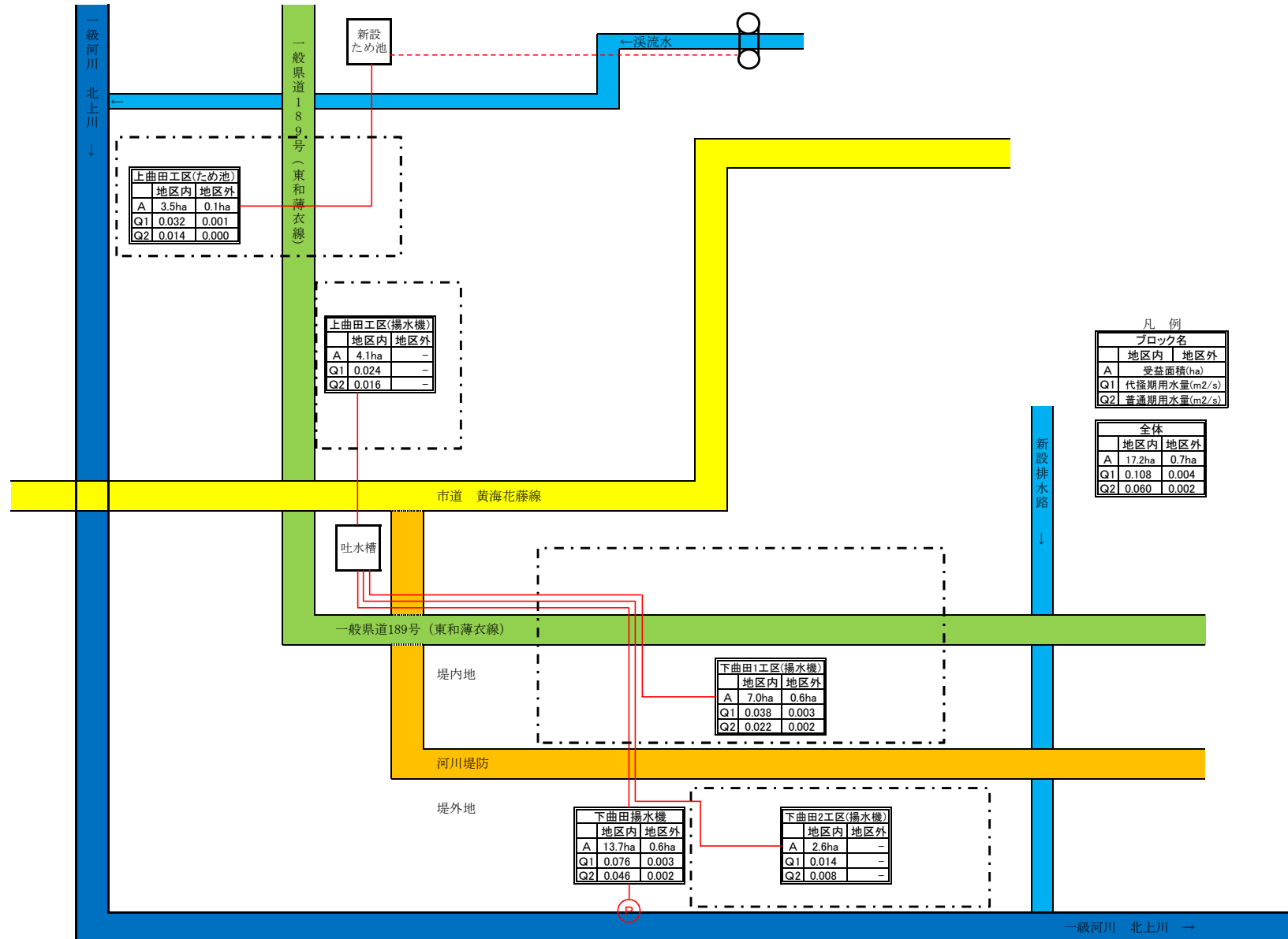
3. 計画用水系統

次頁参照

曲田地区 計画用水系統模式図 (変更前)



曲田地区 計画用水系統模式図 (変更後)



4. 計画用水量

上段：変更前
下段：変更後

(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

項目 系統名	種別	面積 (ha)			水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい			その他		消費水量 (m3/s)	損失率 (%)	粗用水量		備考
		事業名			普通期	代かき期	面積 (ha)	一平均 日当たり 計水深 (mm/日)	平均 間断日 数 (日)	面積 (ha)	一平均 日当たり 計水深 (mm/日)	平均 間断日 数 (日)	面積 (ha)	計平均 単位用 水 面積 (mm/日)	面積 (ha)			平均 (m3/s)	最大 (m3/s)	
		区 画 整 理	地 区 外	計	計単 画位 用平 水 均量 (mm/日)	計単 画位 代用 か水 き量 (mm)														
一級 北上川	農業用水	13.50	0.50	14.00	23	118	14.00									0.070	10	0.048	0.078	
〃	〃	13.70	0.60	14.30	〃	〃	14.30									〃	〃	0.049	0.079	
ため池 上曲田	農業用水	3.50	0.10	3.60	27	118	3.60									0.030	10	0.014	0.033	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃									〃	〃	〃	〃	
計		17.00 17.20	0.60 0.70	17.60 17.90			17.60 17.90									0.100 〃		0.062 0.063	0.111 0.112	

(2) 営農飲雑用水

該当なし

上段：変更前

下段：変更後

//

(第10表-1-2)

区分	利用目的	対象面積 (ha)			日当たり給水量		補給回数 (回)	関係戸数 (戸)	備考
		事業名			単位給水量	最大給水量			
				計	(リットル/日)	(リットル/日)			

5. 水源計画

上段：変更前
下段：変更後

(1) 水利用計画

有効雨量 水田(水稻)：5mm/日～80mm/日の80%

(畑利用)：－

TRAM 水田(畑利用)：－mm

間断日数 水田(畑利用)：－日

かんがい効率 水田(水稻)：90%

水田(畑利用)：－%

(第10表－2)

項 目 区 分		消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源工種	備 考
		a	b	c=a-b	d=c/(1-α)	水源名	取水地点 利用可能量	ほ場利用 可 能 量	純不足 水 量	全不足 水 量	水源名	水 量	水源工種	備 考
		(千m ³)	(千m ³)	(千m ³)	(千m ³)		e (千m ³)	f (千m ³)	g=c-f (千m ³)	h=d-e (千m ³)		(千m ³)		損失率：α
区画整理	区画整理	452 〃		452 〃	502 〃	一級河川北上川 〃	502 〃	452 〃					揚水機 〃	0.10 〃 地区外含む 〃
		131 〃		131 〃	146 〃	上曲田ため池 〃	146 〃	131 〃					ため池 〃	地区外含む 〃
	計	583 〃		583 〃	648 〃		648 〃	583 〃						

(2) 用水対策

上段：変更前

下段：変更後

(ア) 貯水池

(第10表-3)

項 目 貯 水 池 名	流域面積 (km ²)		かんがい面積 (ha)			純貯水量 (千m ³)	有効貯水量 (千m ³)	利用貯水量 (千m ³)	利用回数 (回)	最大取水量 (m ³ ／s)	備 考
	直 接	間 接	事 業 名								
			地区内	地区外	計						
上曲田ため池 〃	0.751 〃	- 〃	3.60 〃	0.00 〃	3.60 〃	22.40 〃	22.40 〃	291.2 〃	13 〃	0.033 〃	新設 〃

(イ) 井堰及び自然取入口

(第10表-4)

項 目 取水施設名	河川名	流域面積 (km ²)	かんがい面積 (ha)			取水量(m ³ /s)		渇 水 量 (m ³ /s)	備 考
			事 業 名			最大	平均		
			区画整理	地区外	計				

(ウ) 揚水機

(第10表-5)

項 目 名 称	水 源 名	かんがい面積 (ha)			所要水量(m ³ /s)		揚 水 機				備 考
		事 業 名			最 大	平 均	実揚程 (m)	揚水量 (m ³ /s)	台 数 (台)	全揚水量 (m ³ /s)	
		区画整理	地区外	計							
下曲田揚水機	北上川	14.00	-	14.00	0.078	0.048	21.60	0.0780	1	0.078	更新（改修・新設）
〃	〃	13.70	0.60	14.30	0.079	0.049	〃	〃	〃	〃	全揚程＝実揚程＋損失 ＝ 21.60＋5.00 〃 ≒ 26.6 m 〃

(エ) 用 水 路

上段：変更前
 下段：変更後
 (第10表-6)

項 目 名 称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m ³ /s)	延 長 (m)	構 造	備 考
	事 業 名						
	区画整理	(地区外)	計				
パイプライン 〃	17.60 17.20	- 0.70	17.60 17.90	0.111 0.113	5,283 〃	VU100～VU250 〃	—
計	17.60 17.20	0.00 0.70	17.60 17.90		5,283 〃		

(オ) その他の水源施設

該当なし

〃

(3) 水質水温

該当なし

〃

上段：変更前
下段：変更後

第4節 排水計画

1. 計画基準雨量

(岩手県農林水産部農村計画課 計画樹立参考資料 平成26年3月版 一関地域気象観測所)

最大 2 4 時間雨量	114.9 mm (1/10年)	80.7 mm (1/2年)
	//	//
最大 4 時間雨量	65.0 mm (1/10年)	44.7 mm (1/2年)
	//	//
最大 1 時間雨量	38.0 mm (1/10年)	22.6 mm (1/2年)
	//	//

2. 計画排水方式

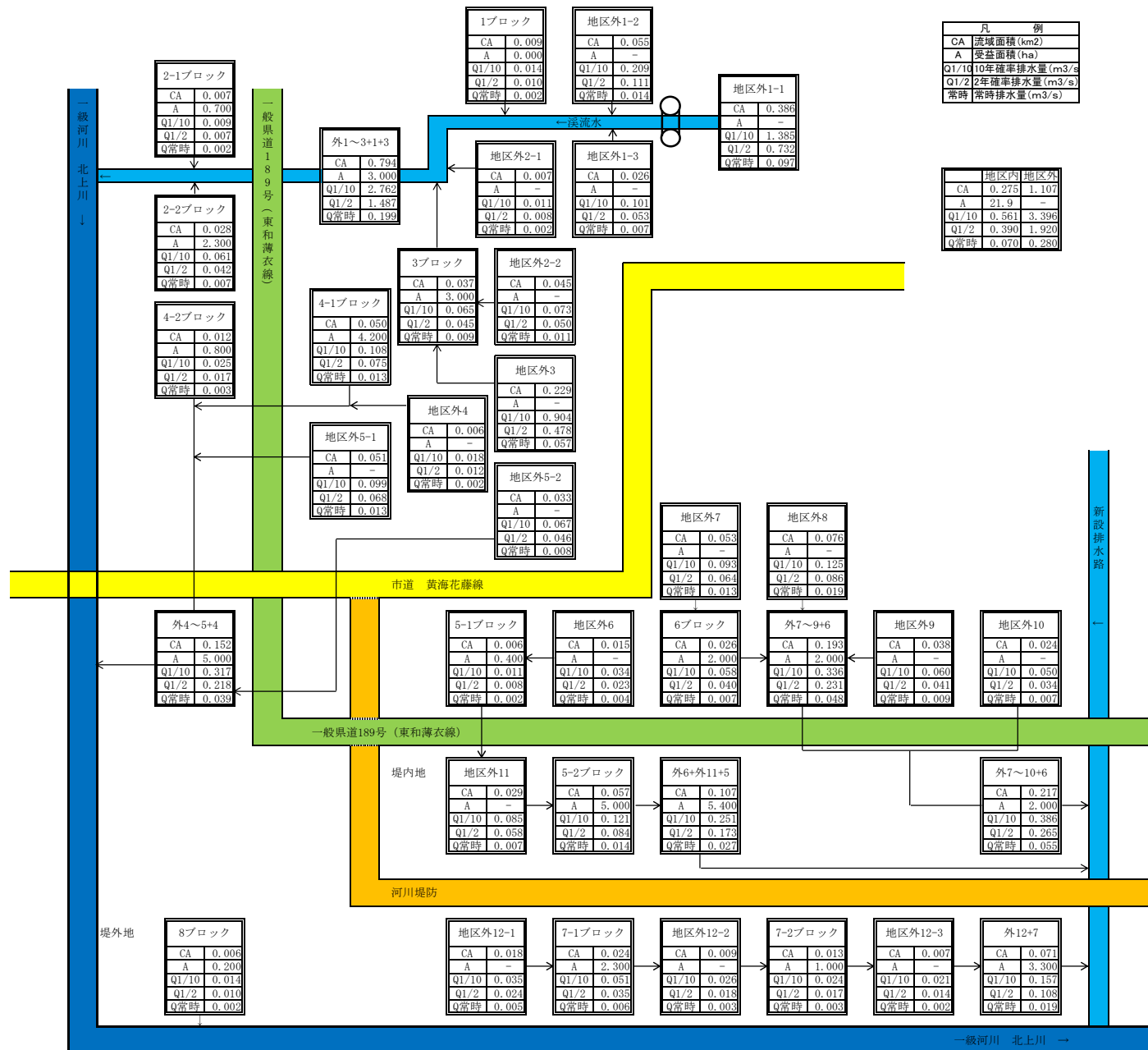
自然流下排水

//

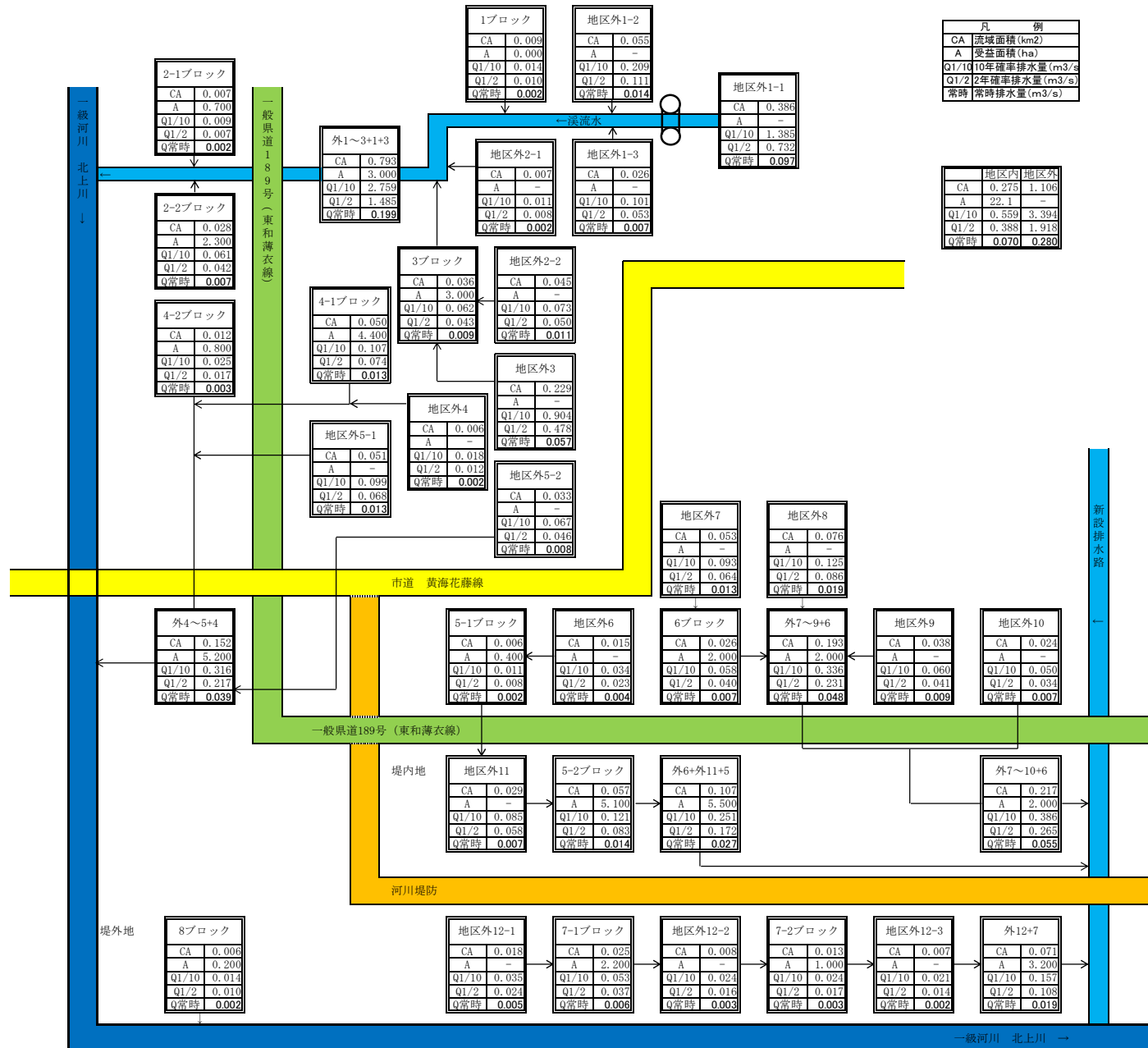
3. 計画排水系統

次頁参照

曲田地区 計画排水系統図 (変更前)



曲田地区 計画排水系統図 (変更後)



4. 計画排水量

上段：変更前
下段：変更後
(第11表-1)

項目 排水 系統名	受益面積 (ha)			流域面積		基準 雨量 (mm)	降 雨 に よ る 直接単位流出量 (m ³ /s/km ²)		基底流出量 (m ³ /s/km ²)		全排水量 (m ³ /s)			単位排水量 (m ³ /s/km ²)		備 考
	事 業 名			(km ²)							平 地					
	区画整理		計	山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	自然排水	機械排水	山地	平地	
外1～3+3 〃	3.0 〃		3.0 〃	- 〃	0.794 0.793	65.0mm/4hr 〃	1/10確率 4.574 〃	1/10確率 3.049～ 6.607 〃	0.25 〃	- 〃	2.762 2.759	- 〃	1/10確率 4.574 〃	3.049～ 6.607 〃		
2-1 〃	0.7 〃		0.7 〃	- 〃	0.007 〃					- 〃	0.009 〃	- 〃				
2-2 〃	2.3 〃		2.3 〃	- 〃	0.028 〃					- 〃	0.061 〃	- 〃				
外4～5+4 〃	5.0 5.2		5.0 5.2	- 〃	0.152 〃					- 〃	0.317 0.316	- 〃				
8ブロック 〃	0.2 〃		0.2 〃	- 〃	0.006 〃					- 〃	0.014 〃	- 〃				
外7～10+6 〃	2.0 〃		2.0 〃	- 〃	0.217 〃					- 〃	0.386 〃	- 〃				
外12+7 〃	3.3 3.2		3.3 3.2	- 〃	0.071 〃					- 〃	0.157 〃	- 〃				
外6+外11+5 〃	5.4 5.5		5.4 5.5	- 〃	0.107 〃					- 〃	0.251 〃	- 〃				
計	21.9 22.1	- 〃	21.9 22.1	〃 -	1.382 1.381		- 〃	- 〃		- 〃	3.957 3.953	- 〃				

5. 排水対策

上段：変更前
下段：変更後

(1) 排水水門 該当なし

//

(第11表-2)

(第 1 1 表 2)										
項目 名称	流域面積 (km ²)	受 益 面 積(ha)			計 画		排 水 本 川			備 考
		事 業 名			排水量 (m ³ /s)	地区内たん 水深 (m)	名 称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)	
				計						

(2) 排水機 該当なし

//

(第11表-3)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受 益 面 積(ha)			計 画		排 水 機				備 考
		事 業 名			排水量 (m ³ /s)	地区内たん 水深 (m)	実 揚 程 (m)	排 水 量 (m ³ /s)	台 数 (台)	全排水量 (m ³ /s)	
				計							

(3) 排水路

上段：変更前
下段：変更後
(第11表-4)

項 目 名 称	流域面積 (km ²)	受 益 面 積 (ha)			計画排水量 (m ³ /s)	延 長 (m)	構 造	排 水 本 川			備 考
		事 業 名						名 称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)	
		区画整理		計							
小排水路第1-1号 〃	0.794 0.793	3.0 〃		3.0 〃	2.762 2.759	2,405 〃	排水フリューム 〃 300×300 ～800×800 〃	溪流水 〃	— 〃	— 〃	
田区1～3 〃	0.007 〃	0.7 〃		0.7 〃	0.009 〃			溪流水 〃	— 〃	— 〃	
小排水路第7号 〃	0.028 〃	2.3 〃		2.3 〃	0.061 〃			溪流水 〃	— 〃	— 〃	
既設水路 〃	0.152 〃	5.0 5.2		5.0 5.2	0.317 0.316			北上川 〃	— 〃	— 〃	
田区55 〃	0.006 〃	0.2 〃		0.2 〃	0.014 〃			北上川 〃	— 〃	— 〃	
堤内地排水路 〃	0.217 〃	2.0 〃		2.0 〃	0.386 〃			新設排水路 〃	— 〃	— 〃	
堤外地排水路 〃	0.071 〃	3.3 3.2		3.3 3.2	0.157 〃			新設排水路 〃	— 〃	— 〃	
堤外地排水路 〃	0.107 〃	5.4 5.5		5.4 5.5	0.251 〃			新設排水路 〃	— 〃	— 〃	
計	1.382 1.381	21.9 22.1		21.9 22.1	3.957 3.953			2,405 〃			

(4) その他

該当なし
〃

6. 湛水検討

該当なし
〃

第5節 道路計画

上段：変更前

下段：変更後

1. 道路及び索道

(1) 道路

(第12表-1)

路線名	項目 幅(有効)×延長 (m) (m)	構造	既設道路との関係	備考
支線道路(A)	5.0(4.0)×3,659	敷砂利工 (t=0.10m)	県道、市道取付あり	
〃	5.0(4.0)×3,569	〃	〃	
支線道路(B)	4.0(3.0)×103	敷砂利工 (t=0.10m)		
〃	〃	〃		
計	3,762 3,672			

(2) 索道

該当なし

〃

2. 路線配置図

別紙のとおり

〃

第6節 農用地造成計画

上段：変更前
下段：変更後

1. 農用地造成計画

(1) 農地造成計画 該当なし

//

(第13表-1)

項目 地区名	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備考

(2) 末端道排水路配置計画 該当なし

//

2. 土壌改良

該当なし

//

(第13表-2)

項目 区分	面積 (ha)	土壌統 (区)名	PH		置換酸度 (Y ₁)	りん酸吸 収係数 (mg/100g)	ha当たり所要量 (t/ha)			備考
			H ₂ O	KG1			石炭	りん酸質資材	有機質 資材	

第7節 洪水調節計画

上段：変更前
下段：変更後

1. 計画基準雨量 該当なし

//

2. 計画洪水量及び調節量 該当なし

//

(第14表-1)

地 点	流域面積 (km ²)	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m ³ /s)	安全洪水量 (m ³ /s)	必要調節量 (m ³ /s)	ピーク時 調 節 量 (m ³ /s)	調 節 後 最大流量 (m ³ /s)	調節前後の 最大流量の差 (m ³ /s)	最大調節量 (m ³ /s)

3. 貯水池 該当なし

//

(第14表-2)

項目 貯水地名	流域面積 (km ²)		計画洪水量 (m ³ /s)	貯水量 (千m ³)			計画調節流量 (m ³ /s)	可能調節流量 (m ³ /s)	備 考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			

4. 洪水調節検討

上段：変更前
下段：変更後

- | | |
|---------------------|------|
| (1) 河川改修計画との関係 | 該当なし |
| | 〃 |
| (2) 洪水調節が下流に及ぼす影響 | 該当なし |
| | 〃 |
| (3) 計画基準雨量以外についての検討 | 該当なし |
| | 〃 |

5. 管理計画

- | | |
|------------------|------|
| (1) 管理機構 | 該当なし |
| | 〃 |
| (2) ダム管理操作上の各種基準 | 該当なし |
| | 〃 |
| (3) 洪水調節要領 | 該当なし |
| | 〃 |

第8節 干拓計画

該当なし
〃

(第15表)

項目 名称	延長 (m)	計画高潮(水)位 (I P m)	風向及び対岸距離 (km)	風 速 (m/s)	気 圧 (mb)	備 考

第9節 農用地整備計画

上段：変更前
下段：変更後

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (m)	備考
100 × 50 〃	0.5 〃	13.8 14.4	63 65	0.2 〃	水田 〃
100 × 30 〃	0.3 〃	3.1 2.8	14 13	0.2 〃	水田 〃
100 × 20 〃	0.2 〃	5.0 4.9	23 22	0.2 〃	水田+畑(4.9ha) 畑
計		21.9 22.1			(うち畑：4.9ha) 〃

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m3)	備考
21.9 22.1	地力の保持 〃	15～20 〃	35,300 35,600	

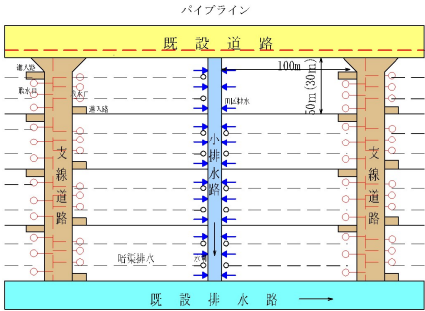
(3) 末端道水路配置図

別紙のとおり

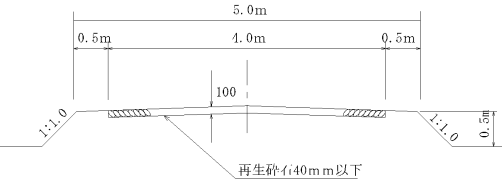
曲田地区標準断面図

変更前

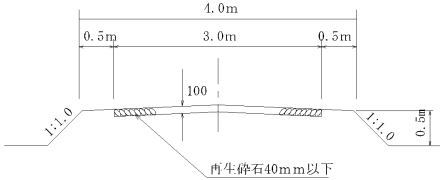
標準区画割図



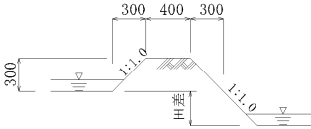
支線道路工A



支線道路工B



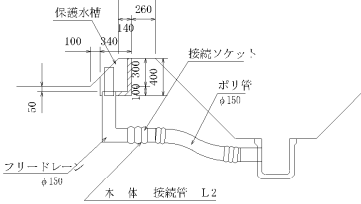
畦畔工



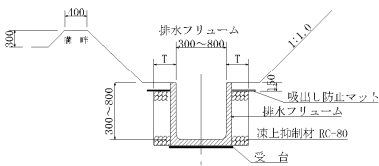
用水路工



田区排水工

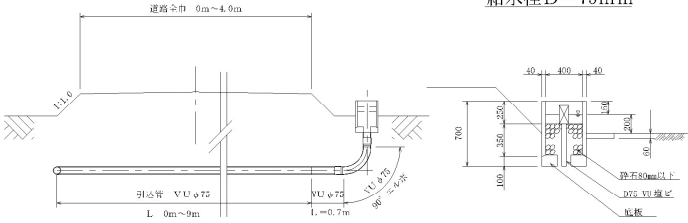


小排水路工



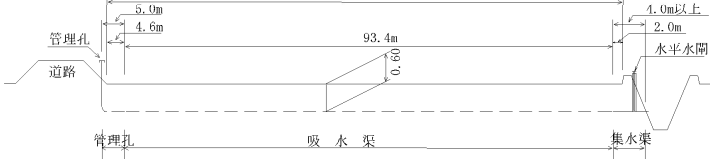
※床土抑制材は壁高H≧600mm以上の場合に設置する。

給水栓引込

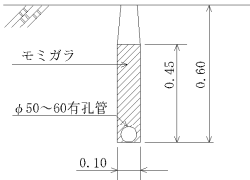


給水栓D=75mm

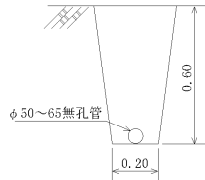
暗渠排水



暗渠排水給水渠



集水渠断面図

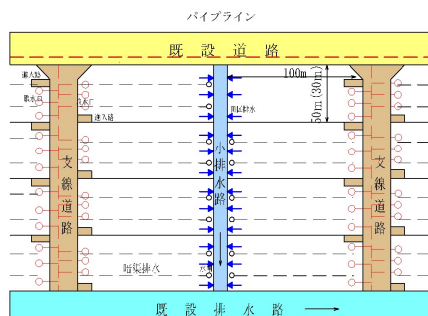


図面の名称		図面番号
曲田地区標準断面図		13
測量	作成	年月日
設計		
監理		
調査		

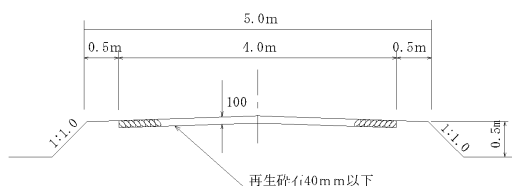
曲田地区標準断面図

変更後

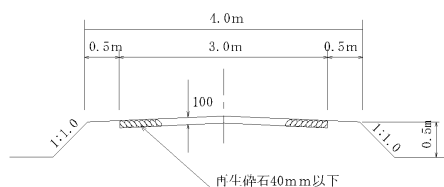
標準区画割図



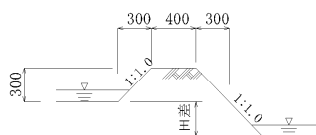
支線道路工A



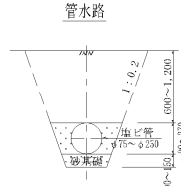
支線道路工B



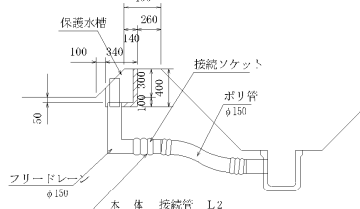
畦畔工



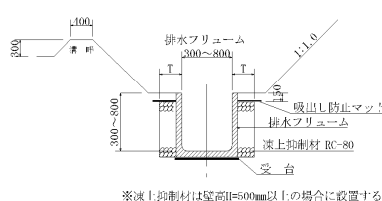
用水路工



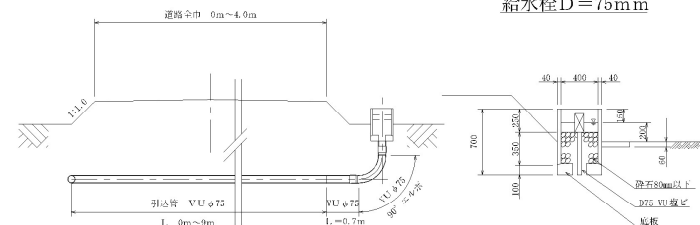
田区排水工



小排水路工

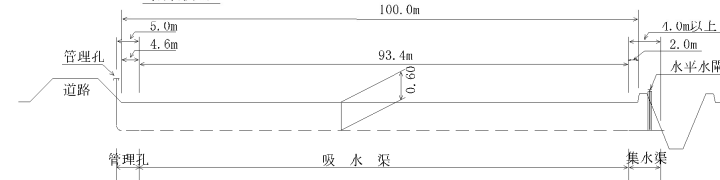


給水栓引込

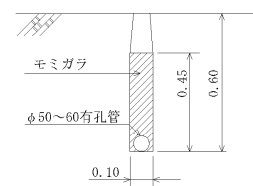


給水栓D=75mm

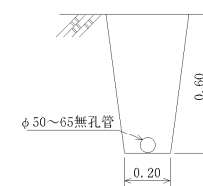
暗渠排水



暗渠排水給水渠



集水渠断面図



図面名称	図面番号
曲田地区標準断面図	13
数量	
設計	
製図	
校核	

2. 暗渠排水
(1) 暗渠排水

上段：変更前
下段：変更後

(第16表-3-1)

項目 区分	面 積 (ha)			土 壌 統 (区) 名	基 準 雨 量 (mm/ 日)	単 位 排 水 量 (L/s/ha)	計 画 後 の 地 下 水 位 (m)	集 水 渠 出 口 以 下 の 排 水 方 法	備 考
	事 業 名								
	区画整理		計						
暗渠排水 〃	17.0 17.2		17.0 17.2	灰褐色土壌粘土質構造マンガン型 〃	50 〃	5.7 〃	0.4 〃	自然排水 〃	G-61 〃
計	17.0 17.2		17.0 17.2						

(2) 心土破碎 該当なし

〃

(第16表-3-2)

項目 区分	面 積 (ha)			土壌統 (区) 名	土壌硬度 (mm/日)	備 考
	事 業 名					
計						

3. 客土 該当なし

//

上段：変更前
下段：変更後
(第16表-4)

項目 区分	面 積 (ha)			土 壤 統 (区) 名	減水深(mm/日)		作土の厚さ(cm)		10a当 り 客 土 量 (m³)	土 壤 の 性 質		備 考
	事 業 名				現 況 平 均	計 画 平 均	現況平均	計画平均		受 益 地 (%)	採 土 地 (客土材 料) (%)	
			計									
計												

4. 農地保全

(1) 防災林 該当なし

//

(第16表-5-1)

項目 区分	最大風速 (m/ s)	幅 (m)	間 隔 (m)	備 考

(2) 排水工 該当なし

//

(第16表-5-2)

項目 区分	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備 考
				単位排水量 (m³/s/ha)	全排水量 (m³/s)	

(3) 侵食（崩壊）防止工

該当なし

上段：変更前

下段：変更後

(第16表-5-3)

項目 区分	位置	支配面積 (ha)	機能	備考
計				

第10節 老朽ため池改修計画

1. 洪水吐改修計画 該当なし

//

(1) 計画基準雨量 該当なし

//

(2) 計画洪水量 該当なし

//

2. 堤体補強計画 該当なし

//

3. 取水施設改修計画 該当なし

//

上段：変更前

下段：変更後

第 5 章 主 要 工 事 計 画

第 1 節 用水施設

1. 貯水池

(第 1 7 表-1)

名 称	上曲田 ため池			位 置	一関市 藤沢 黄海 上曲田				備 考		
堤 体	形 式	流域面積(km²)		堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 質 (千m³)	基盤地盤地質	貯 水 量 (千m³)			
		直 接	間 接					総 貯 水 量			有効貯水量
堤 体	均一型	0.751 〃	- 〃	2.0 〃	238 〃	3.9 〃	灰褐色土壌粘土質構造マシ型 〃	22.4 〃	22.4 〃	谷 池 〃	
洪水吐	形 式	排水量 (m³/s)	備 考	取水施設	形 式	取水量 (m³/s)	放流施設	形 式	放 流 量 (m³/s)	受益面積 A=3.50ha 〃	
	正面越流型	0.799 〃	A=0.705km2 〃		フロート式	0.001~0.032 〃		—	—		

上段：変更前

下段：変更後

2. 頭首工 該当なし

//

(第17表-2)

名 称	位 置				備 考		
形 式	堤 高 (m)	堤 長 (m)			取 水 位 (m)	取 水 量 (m³/s)	付帯施設
		固定部	可動部	計			

3. 揚水機

(第17表-3)

項目 名称	位 置	揚 水 量 (m³/s)	揚 程 (m)		揚 水 機			原 動 機			備 考
			実揚程 (m)	全揚程 (m)	形 式	口 径 (mm)	台 数 (台)	形 式	動 力	台 数 (台)	
下曲田揚水機	下曲田地内	0.078	21.54	26.60	水中	200	1	電動機	37kw	1	
//	//	0.079	15.54	18.50	//	150	2	//	11kw	2	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
加圧揚水機	下曲田地内	0.079	8.20	12.10	陸上	150	1	電動機	15kw	1	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
圧送用水ポンプ	上曲田地内	0.041	—	17.00	水中	100	2	電動機	7.5kw	2	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
反復用水ポンプ	上曲田地内	0.015	4.70	7.11	水中	80	2	電動機	1.5kw	2	

上段：変更前
下段：変更後

4. 用 水 路

(第17表-4)

項 目 水路名	かんがい面積 (ha)			通水量 (m ³ /s)	延 長 (m)			構 造	勾 配	主要構造物	備 考
	事 業 名				開渠	トンネル その他	計				
	区画整理	地区外	計								
パイプライン	17.00	0.60	17.60	0.111	-	5,283	5,283	VU φ 100～250		吐出水槽	
〃	17.20	0.70	17.90	0.113	〃	〃	〃	〃		〃	
計	17.00 17.20	0.60 0.70	17.60 17.90			5,283 〃	5,283 〃				

5. その他かんがい施設

該当なし

〃

(第17表-5)

項 目 水路名	構 造	規 模	数 量	備 考

第2節 排水施設

上段：変更前
下段：変更後

1. 排水水門 該当なし

(第18表-1)

項目 名称	位置	形式	構造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水量 (m³/s)	備考
計							

2. 排水機 該当なし

(第18表-2)

項目 名称	位置	排水量 (m³/s)	揚程		排水機			原動機			備考
			実揚程 (m)	全揚程 (m)	形式	口径 (m)	台数 (台)	形式	動力	台数 (台)	
計											

3. 排水路

上段：変更前

下段：変更後

(第18表-3)

項 目 水路名	受 益 面 積 (ha)			排水量 (m ³ /s)	延 長 (km)			構 造	勾 配	主要構造物	備 考
	事 業 名				開水路	トンネル その他	計				
	区画整理		計								
排水路工	21.9		21.9	0.009～2.762	2.278	0.127	2.405	HF300×300 ～800×800	1/24～ 1/900	水槽工 横断暗渠工	
〃	22.1		22.1	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
計	21.9 22.1		21.9 22.1		2.278 〃	0.127 〃	2.405 〃				

4. その他排水施設 該当なし

第3節 道路及び索道

上段：変更前
下段：変更後

1. 道 路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項 目 区 分	路 線 名	幅 (有効) × 延長 (m) (km)	構 造	付 帯 構 造 物			最 急 勾 配 (%)	同左の 延 長 (m)	最小曲線 半 径 (m)	備 考
				名 称	構 造	数 量 (箇所)				
支線道路(A)	—	5.0(4.0) × 3.659	砂利道	取付工	アスファルト	16	—	—	—	
〃	〃	5.0(4.0) × 3.569	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
支線道路(B)	—	4.0(3.0) × 0.103	砂利道	取付工	アスファルト	1	〃	〃	〃	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
計		3.762 3.672								

(2) 道路主要構造物 該当なし
〃

2. 索 道 該当なし
〃

第4節 農用地造成

上段：変更前
下段：変更後

1. 農用地造成工

該当なし
〃

(1) 抜 根

該当なし
〃

(第20表-1)

項目 区分	樹 種	樹 径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計						

(2) 除 礫

該当なし
〃

(第20表-2)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除去 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計					

(3) 開墾作業

該当なし

//

上段：変更前

下段：変更後

(第20表-3)

項目		面積 (ha)	工 法	備 考
区分	造成方法			
地 目				
計				

(4) 地目変換

省略

(第20表-4)

//

(5) 末端用水

省略

(第20表-5)

//

(6) 末端排水

省略

(第20表-6)

//

2. 土壌改良

該当なし

//

(第20表-7)

項目	面積 (ha)	面積 (ha)	面積 (ha)	面積 (ha)	備 考
区分					
計					

上段：変更前

下段：変更後

第5節 洪水調節施設

1. 貯水池 該当なし

//

2. 頭首工及び導水路 該当なし

//

(1) 頭首工 該当なし

//

(第2 1表-2)

名 称			位 置					備 考
			堤 長 (m)			計画洪水位 (m)	付帯施設	
形 式	集水面積 (km ²)	堤 高 (m)	固定部	可動部	計			

(2) 導水路 該当なし

//

(第2 1表-3)

項目 水路名	通 水 量 (m ³ /s)	延 長 (m)			構 造	勾 配	備 考
		総延長	トンネル	その他			

第6節 干拓施設

該当なし

1. 堤防 //

(第2 2表-1)

項目 名 称	面 積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m)	施工方法	備 考

該当なし

2. 潮止め //

(第2 2表-2)

項目 名 称	工 法	幅 見 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備 考

3. 付属施設 該当なし

//

4. 埋立 該当なし

//

(第2 2表-3)

項目 名 称	面 積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m)	施工方法 (m)	備 考

第7節 農用地整備施設

上段：変更前

下段：変更後

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標 準 区 画	土 量 (m ³)	面 積 (ha)	土 量 (m ³)	
曲 田	13.8	100 × 50	—	13.8	20,700	水田 〃 水田3.1ha 水田 水田0.1ha 畑4.9ha 畑
	14.4	〃	〃	14.4	21,600	
	3.1	100 × 30	—	3.1	4,650	
	2.8	〃	〃	2.8	4,200	
	5.0	100 × 20	—	5.0	9,950	
	4.9	〃	〃	4.9	9,800	
計	21.9			21.9	35,300	
	22.1			22.1	35,600	

(2) 末端用水路等

4章第4節にて計上につき省略

(第23表-2)

項目 区分	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

(3) 末端排水路等

4章第5節にて計上につき省略

(第23表-3)

項目 区分	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

2. 暗渠排水
(1) 暗渠排水

上段：変更前
下段：変更後
(第23表-4-1)

項目 区分	面 積 (ha)			集 水 渠				吸 水 渠						集水渠出口以下の排水施設			備 考
	事 業 名			勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称	構造	数量 (m/ha)	
	区画整理		計														
自動埋設型暗渠工	17.0 17.2		17.0 17.2	レベル 〃	ポリ管 〃	φ 50～65 〃	10.8 〃	水頭差 〃	ポリ管 〃	φ 50～61 〃	0.6 〃	10.0 〃	280 〃	小排水路 〃	HF 〃	164 〃	
計																	

(2) 心土破碎 該当なし

(第23表-4-2)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計					

3. 客 土 該当なし

(第23表-5)

項目 区分	面 積 (ha)			客入土量 (m ³)	土取場土量 (m ³)	運搬距離 (km)	運搬方法	備 考
	事 業 名							
			計					
計								

4. 除 礫 該当なし

(第23表-6)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計					

上段：変更前

下段：変更後

4. 農地保全 該当なし

//

(1) 防災林 該当なし

//

(第23表-4)

項目 区分	幅 (m)	延長 (m)	面積 (ha)	樹種	植栽本数 (本)	備考
計						

(2) 排水路 該当なし

//

(第23表-5)

項目 区分	延長 (m)	流量 (m)	構造	備考
計				

(3) 侵食防止工 該当なし

//

(第23表-6)

項目 名称	構造	数量	備考
計			

第8節 老朽ため池改修施設

上段：変更前

下段：変更後

1. 貯水池 該当なし

//

(第24表)

名 称					位 置			
堤 体	形 式	流 域 (km ²)	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤体積 (m ³)	堤頂幅 (m)	貯水量 (千m ³)	備 考
洪水吐	形 式	洪水量 (m ³ /s)	規 模 (m)	備 考	取水施設	形 式	取水量 (m ³ /s)	備 考

2. 堤体補強施設

該当なし

//

(1) のり面保護施設

該当なし

//

(2) 漏水防止工

該当なし

//

上段：変更前

下段：変更後

第6章 付 帯 工 事 計 画

該当なし

//

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

着 手 平成 30 年度

//

完 了 令和 7 年度

10

第8章 環境との調和への配慮

本地区は田園環境整備マスタープランにおいて「環境配慮区域」とされており、地域で生育・生息が確認されている動植物の生息環境への負荷の低減に努め、現況保全すること等により、環境の改変を最小限にするよう努めることとしている。

環境との調和への配慮として、整備区域内の法面等に生育する希少種の植物は近傍の類似環境へ移植する。また、移植が難しい希少種が生育する区域は現況保存とするなど、生態系に配慮した計画とする。

//

第9章 換地計画の概要

上段：変更前

下段：変更後

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

本地区の農地は、一部の10a区画を除き、大半は未整備で不整形の小区画であるとともに、農道が接しておらず田越しに通作しているか、農道が狭小であり、農業機械の通行に支障をきたしている。

また、水路は用排兼用の土水路で、断面が狭小で深さも浅いため、十分な排水機能が果たせず、農業機械の作業効率低下をきたすとともに、乾田化による高収益作物の導入が困難な状況にある。

このような状況を解消し、効率的な営農を展開するため、ほ場整備を行うとともに、担い手への利用権設定など利用集積の促進を図り、生産性の高い農業を実現できるよう換地計画を樹立する必要がある。

〃

第2節 換地区の設定

1. 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)
上曲田	一関市藤沢町黄海字上曲田地内	14.3 14.2
下曲田	一関市藤沢町黄海字下曲田地内	13.4 13.3
計		27.7 27.5

2. 換地区を設定する理由

集落のまとまりが形成されている区域を2つの換地工区として設定する。

〃

第3節 換地計画樹立の基本方針

上段：変更前

下段：変更後

1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地 積 の 基 準
上 曲 田 〃 下 曲 田 〃	換地交付の基準とする従前の土地の地積は、国土調査法に基づく地積調査が実施されていることから、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。 但し、上記の日から2ヶ月以内に測量士等資格者が測量した実測図に隣接所有者の承諾書を添付して申し出があった場合は、その申出地積とする。 〃

2. 用途別予定地積

上段：変更前

下段：変更後

(単位：ha) (第25表-3)

換地区名	用途 (取得 予定者) 前後	非農用地区域外に換地する土地													非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地				一般 国 公 有 地	総 合 計
		田	畑	山林・ 原野	その他	通常事業施工地域に 含める土地 (令第 1条の() 書き			計	本事業によって生ず る土地改良施設用地			創 設 農 用 地	合 計	特定用途用地			異 種 目 換 地	創設非農用地					合 計	国	県	市 町 村 他	合 計		
						土地 改良 施設	そ の 他	小 計		改 良 区	そ の 他	小 計			宅 地	そ の 他	計		農 業 経 営 合 理 化 施 用 地	生 活 上 経 営 上 必 要 な 施 設 地	公 用 ・ 公 共 用 施 設 地	宅 地 等	計							
上曲田	従前の土地	9.7 〃	3.4 〃	0.3 0.2	0.1 〃	- 〃	- 〃	- 〃	13.5 13.4	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	13.5 13.4	- 0.3	- 〃	- 0.3	- 〃	/	/	/	/	/	- 〃	0.3 0.0	0.0 〃	0.5 〃	0.8 0.5	- 〃	14.3 14.2
	換地	7.5 7.6	3.6 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	11.1 11.2	0.7 0.9	- 〃	0.7 0.9	- 〃	11.8 12.1	- 0.3	- 〃	- 0.3	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	0.3 0.0	0.0 〃	2.2 1.8	2.5 1.8	- 〃	14.3 14.2	
下曲田	従前の土地	10.8 〃	0.9 〃	0.1 〃	0.0 〃	- 〃	- 〃	- 〃	11.8 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	11.8 〃	- 0.3	- 〃	- 0.3	- 〃	/	/	/	/	/	- 〃	0.3 0.0	0.0 〃	1.3 1.2	1.6 1.2	- 〃	13.4 13.3
	換地	9.5 9.6	1.3 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	10.8 10.9	0.0 〃	- 〃	- 〃	- 〃	10.8 10.9	- 0.3	- 〃	- 0.3	- 〃	- -	- -	- -	- -	- 〃	0.3 0.0	0.0 〃	2.3 2.1	2.6 2.1	- 〃	13.4 13.3	
	従前の土地																		/	/	/	/	/							
	換地																													
	従前の土地																		/	/	/	/	/							
	換地																													
	従前の土地																		/	/	/	/	/							
	換地																													
	従前の土地																		/	/	/	/	/							
	換地																													
合計	従前の土地	20.5 〃	4.3 〃	0.4 0.3	0.1 〃	- 〃	- 〃	- 〃	25.3 25.2	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	25.3 25.2	- 0.6	- 〃	- 0.6	- 〃	/	/	/	/	/	- 〃	0.6 0.0	0.0 〃	1.8 1.7	2.4 1.7	- 〃	27.7 27.5
	換地	17.0 17.2	4.9 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	21.9 22.1	0.7 0.9	- 〃	0.7 0.9	- 〃	22.6 23.0	- 0.6	- -	- 0.6	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	- 〃	0.0 〃	0.6 0.0	0.0 〃	4.5 3.9	5.1 3.9	- 〃	27.7 27.5	

3. 農用地集団化の方針

上段：変更前

下段：変更後 (第25表-4)

区 分 換地区名	地帯別、グループ別団地の設定	個 人 別 換 地 の 方 法		
		位置の選択方法	1戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い
上曲田 // 下曲田 //	地目別・作物別集団化、 営農グループ別集団化を 図る //	各人の従前の土地が最も密集した位置を基本 とするが、育成すべき経営体の経営農用地を 中心として農用地集積が図れるように配慮す る。 //	1～2団地 //	固定畦畔 //

4. 非農用地換地の方法

(第25表-5)

区 分 地区名	用 途	非農用地区域の位置の概略	面 積(m ²)	換地の手法	換地取得予定者	そ の 他
- 上曲田	- 普通財産	- 一関市藤沢町黄海字上曲田 地内	- 2,629	- 特定用途用地換地	- 国土交通省	
- 下曲田	- 普通財産	- 一関市藤沢町黄海字下曲田 地内	- 3,452	- 特定用途用地換地	- 国土交通省	

上段：変更前

下段：変更後

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法

標準地批准方式

従前の土地の中から標準地（利用条件、自然条件ともに最良地）を選定し、標準地の土地価格1点1㎡当りの単価を定め、標準地と比較しながら各々の土地を減点評価する。

〃

2. 清算の方法

比例地積清算方式

事業による利益（増価額）を従前の土地の地積に比例して配分する方法

〃

第5節 換地計画樹立の年度計画

（第25表－6）

区 分 換地区名	一時利用地の 指 定 予 定 年 度	換 地 計 画 の 決 定 予 定 年 度	換 地 処 分 予 定 年 度	備 考
上曲田 〃 下曲田 〃	令和4～5年度 令和4～8年度	令和6～7年度 令和10年度	令和6～7年度 令和10年度	確定測量 令和5～6年度 令和5～8年度

第6節 換地処分の特則

本地区については、換地区全部について区画整理が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項により準用する同法第54条第2項本文の規定ただし書きに基づき、換地処分を行うことができる。

〃

第10章 事業費の総額及び内訳

上段：変更前
下段：変更後
単位：千円

事業区分	事業費		資金計画			
			国費	県費	市町村費	受益者負担
区画整理	純工事費	809,000 1,357,100	505,625 (62.5%) 848,188 //	222,475 (27.5%) 373,203 //	80,900 (10%) 135,710 //	0 (0%) // //
	測量試験費	132,900 147,350	83,063 (62.5%) 92,094 //	36,547 (27.5%) 40,520 //	13,290 (10%) 14,735 //	0 (0%) // //
	用地買収補償費	56,800 56,800	35,500 (62.5%) 35,500 //	15,620 (27.5%) 15,620 //	5,680 (10%) 5,680 //	0 (0%) // //
	換地費	48,000 53,100	30,000 (62.5%) 33,188 //	13,200 (27.5%) 14,603 //	4,800 (10%) 5,310 //	0 (0%) // //
	工事雑費					
	計	1,046,700 1,614,350	654,188 1,008,969	287,842 443,946	104,670 161,435	0 //
	事務費					
	総事業費	1,046,700 1,614,350	654,188 1,008,969	287,842 443,946	104,670 161,435	0 //

第11章 効用

単位：千円

事業区分	区分 \ 項目	年総効果(便益)額	年増加農業所得額	備考
区画整理	作物生産効果	7,430 11,083	6,495 8,944	
	営農経費節減効果	47,507 72,442	48,950 74,147	
	維持管理費節減効果	△ 1,647 △ 1,815	2,279 3,127	
	耕作放棄防止効果	9 533		
	国産農作物安定供給効果	1,808 3,047		
	計	55,107 85,290	57,724 86,218	総費用総便益比 1.06 1.05

第12章 関 連 す る 事 業

上段：変更前
 下段：変更後
 (第28表)

//
 該当なし

区 分	事 業 名	事 業 主 体	受 益 面 積 (ha)	事 業 内 容

第13章 現況・計画図面

上段：変更前

下段：変更後

1. 位置図

//

別途添付

//

2. 現況計画平面図

//

別途添付

//

3. 土地利用計画図

//

別途添付

//

4. 主要構造図

//

別途添付

//